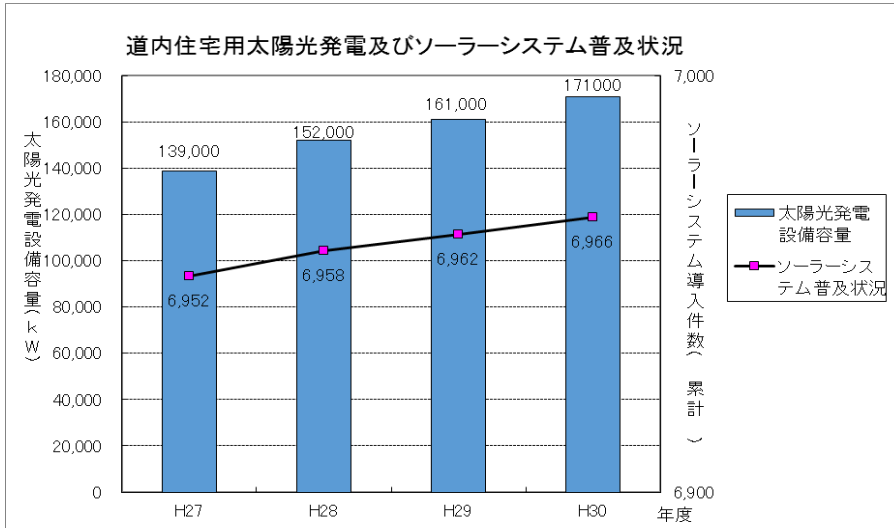


指標等名	27年度	28年度	29年度	30年度	摘要
新エネルギー導入量(発電分野(発電電力量))	6,775 百万kWh	7,693 百万kWh	7,921 百万kWh	8,611 百万kWh	目標数値等R2: 8,115 百万kWh
【参考】各年度末時点における推計CO ₂ 削減量	453 万t-CO ₂	486 万t-CO ₂	528 万t-CO ₂	554 万t-CO ₂	—
指標等名	27年度	28年度	29年度	30年度	摘要
新エネルギー導入量(熱利用分野)	13,979TJ	14,227TJ	14,932TJ	14,713TJ	目標数値等R2: 20,133TJ
【参考】各年度末時点における推計CO ₂ 削減量	96 万t-CO ₂	98 万t-CO ₂	102 万t-CO ₂	101 万t-CO ₂	—

※推計CO₂削減量:設備導入に伴う電力削減量より試算(北海道環境生活部調)

【補完データ】 道内住宅用太陽光発電等普及状況

◆ 道内の住宅用太陽光発電施設は、年々増加しています。

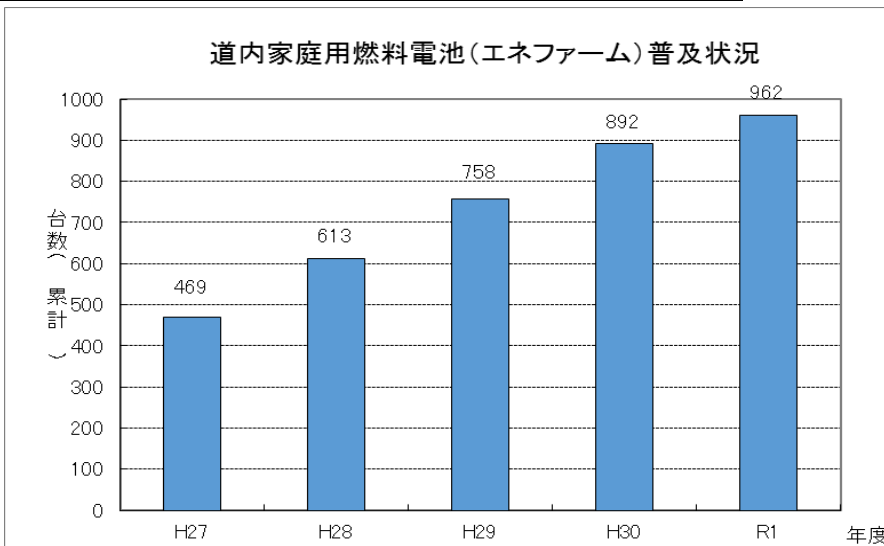


出典
 ・ソーラーシステム普及状況
 ソーラーシステム・太陽熱温水器地域別設置実績((一社)ソーラーシステム振興協会)
 ・太陽光発電設備容量
 北海道経済部

【参考】各年度末時点における推計CO ₂ 削減量(t-CO ₂)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
	91,653	104,280	125,874	125,385

※推計CO₂削減量:設備導入に伴う電力削減量より試算(北海道環境生活部調)

【補完データ】 道内家庭用燃料電池(エネファーム)普及状況



出典
 ・燃料電池の利用拡大に向けたエネファーム等導入支援事業費補助金(家庭用燃料電池システム導入支援事業)交付決定台数
 (一社)燃料電池普及促進協会

【参考】各年度末時点における推計CO ₂ 削減量(t-CO ₂)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	704	920	1,137	1,338	1,443

※推計CO₂削減量:設備導入に伴う電力削減量より試算(北海道環境生活部調)

【水素社会形成に向けた取組】

◆ 再生可能エネルギー等により製造される水素の利用などを進めるため、中長期的な視点から、道内の各地域の特性を活かした北海道全体の水素社会のあり方を示す「北海道水素社会実現戦略ビジョン」(H28.1策定、R2.3改定)と、当面の手立てとスケジュールを示す「水素サプライチェーン構築ロードマップ」(H28.7策定)に基づき、産学官で連携し、機器の導入拡大や普及啓発の取組を推進しました。

(2) 建築物関係の取組

【対策・施策の実施状況評価】

- 建築物の省エネ性能等の確保の必要性について周知徹底を図るとともに、道内の住宅生産者における省エネ性に優れた住宅ストックの形成に必要な技術力の向上に向け、住宅事業者の登録制度である「きた住まいる」を普及していくことが必要です。
- ESCO事業やBEMS等の導入によるメリットを積極的にPRするなどしてエネルギー管理を促進することが必要です。
- 持続可能な都市の形成を図るため集約型都市構造への転換にあわせて、脱炭素型の都市づくりの取組を推進していくことが必要です。
- 条例に基づく建築物のエネルギー管理について周知徹底を図るとともに、届出状況等の確認等のフォローアップを行うことが必要です。
- ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング(ZEB)やネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)の普及促進については、今後、検討していくことが必要です。

【主な事業】

事業名	きた住まいる推進事業(再)		
取組の主体	北海道・事業者	担当部局	建設部建築指導課
事業概要	○北海道の気候風土に根ざした質の高い住宅である「北方型住宅」の取組を推進。 ○道内事業者による住宅を道民が安心して取得できる仕組みである「きた住まいる制度」(省エネ性能などの基本性能の確保等、一定のルールを守る道内事業者を道が登録する制度)の取組を推進。		
R1の主な取組、進捗状況	・「民間住宅施策推進会議」での有識者等の意見を踏まえ、省エネ基準等を強化した基準「北方型住宅 2020」を新設。 ・技術者の技術の向上を図るため、技術講習会(全道6箇所)、現場見学セミナー(全道3箇所)を実施。 <事業費 23,921千円>		
課題	・北海道では、民生(家庭)部門のCO ₂ 排出量が多く、住宅における省エネの取組を一層進める必要がある。		
今後の方向	・「北方型住宅」及び「きた住まいる制度」の普及推進に向け、ユーザー及び住宅事業者に対して情報提供を行っていく。		

その他の事業等 北海道地球温暖化防止対策条例に基づく報告公表(再)、道の温暖化対策ポータルサイト(再)、都市低炭素化促進法施行費

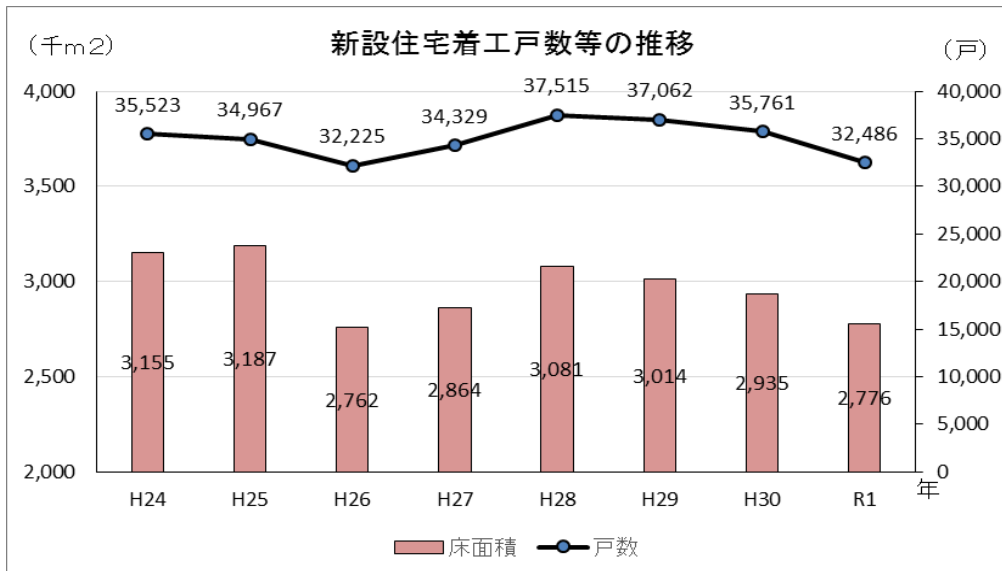
【関連指標】

指標等名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
北方型住宅としてデータ登録された累計戸数	3,330戸	3,677戸	3,933戸	4,133戸	4,323戸
【参考】各年度末時点における推計CO ₂ 削減量(t-CO ₂)	4,375	4,831	5,167	5,430	5,680

※推計CO₂削減量:一戸当たりのエネルギー消費量が二割削減されると仮定した場合の削減量より試算(北海道環境生活部調)

【補完データ】新設住宅着工戸数等の推移

- ◆ 新設住宅着工戸数、建築物着工床面積は、H28年度以降減少しています。



(出典:建築着工統計調査報告(国土交通省))

【事業者等の取組】 道内の主な ESCO 事業導入事例

◆ ESCO 事業は、省エネルギーに関する包括的なサービスを提供し、その顧客の省エネルギーメリット(光熱水費の削減)の一部を報酬として享受する事業です。

道では、H20 年度から北海道公立大学法人札幌医科大学で、また H24 年度から道警本部庁舎で導入しています。

施設名	所在地	主な省エネ手法
北海道公立大学法人札幌医科大学	札幌市	コージェネレーションシステム、ポンプ変流量制御の導入、空調機省エネルギー制御の導入、照明の効率化
北海道警察本部庁舎	札幌市	温水ポンプの変流量制御、CO ₂ 濃度制御による外気量制御、高効率照明、BEMS 導入 など
サッポロビール北海道工場	恵庭市	高効率ガスコージェネレーションシステム、既設ターボ冷凍機のインバーター化設備
パナソニックスイッチングテクノロジーズ(株) (旧 帯広松下電工(株))	帯広市	ディーゼルエンジンコージェネレーションシステム、廃熱回収ボイラー、モニタリングシステムの導入
サッポロファクトリー	札幌市	CO ₂ 濃度による空調機外気導入量制御、中央監視装置の BEMS 化、降雪量によるロードヒーティングの送水温度制御
JA北海道厚生連 遠軽厚生病院	遠軽町	マイクロコージェネの導入、高効率貫流ボイラーへの更新、照明器具の省エネ化 など

(3) 調査研究・技術開発関係の取組

【対策・施策の実施状況評価】

- 北海道立総合研究機構や各種研究機関、大学、民間企業などと連携し、対策技術や評価手法の構築など共通のテーマをベースとしながら、調査研究等を推進することが必要です。
- LNG火力発電所の導入促進や、北海道・本州間連系設備の強化を含め、広域分散型の地域特性を持つ道内の送配電のエネルギー効率の向上に向けた技術開発等を推進することが必要です。

【主な事業】

事業名	水素利活用型ビジネス形成促進事業		
取組の主体	北海道	担当部局	経済部環境・エネルギー課
事業概要	○道内企業の水素関連ビジネスへの参入を促進するため、地域の関連プロジェクトの立ち上げに必要な調査等を行うとともに、水素関連産業への参入支援を行う。		
R1 の主な取組、進捗状況	・道内企業の水素関連ビジネスへの参入を促進するため、地域の関連プロジェクトの立ち上げに必要な調査等を行うとともに、水素関連産業への参入支援を行う。 <事業費 7,000 千円>		
課題	・道内の水素産業化を図るためには、道内企業の水素関連産業への総合的な参入支援を行う必要。		
今後の方向	・水素利活用事業モデルの実証事業の誘導や水素関連トップランナー企業・大学等研究機関と道内企業との関係構築などに取り組む。		

その他の事業	循環資源利用促進事業費
--------	-------------

【補完データ】(地独)北海道立総合研究機構における地球温暖化対策に関する調査研究

- ◆ 北海道立総合研究機構では、地球温暖化対策に関する調査研究を実施しており、R1年度には17項目の事業を実施しています。(詳細については、「6.4 地球温暖化対策に関する調査研究」に掲載)

主な調査研究名	担当機関名
ニセコ地域における地熱構造モデル構築と地熱資源量評価	地質研究所
道産資材を用いた木造高断熱外壁の防耐火構造の開発	林産試験場、北方建築総合研究所
木質バイオマスエネルギーの高性能な供給・利用システムの開発	林産試験場、工業試験場、環境科学研究センター、北方建築総合研究所
保温装備と耐雪性を強化した北海道型ハウスの無加温周年利用技術の確立	北方建築総合研究所
クリーンラーチ挿し木苗の得苗率を向上させる育種管理技術の開発	林業試験場、北方建築総合研究所

【事業者等の取組】

- ◆ LNG 火力発電所の導入(北海道電力(株))

～北海道電力(株)では、既設火力発電所の経年化に対応するとともに、燃料種の多様化、電源の分散化を図り、将来的な電力の安定供給のため、石狩湾新港地区において、道内で初めての LNG(液化天然ガス)火力発電所(コンバインドサイクル発電方式)を導入し、H31年2月に1号機(56.94万kW)の営業運転を開始しました。

- ◆ 電力輸送時の送配電損失の低減(北海道電力(株))

～北海道電力(株)では、送配電線などの流通設備は、高電圧化、太線化、低損失変圧器の採用などで、電力損失の低減を図っています。

5. 2. 2 太陽光、水力、雪氷、バイオマスなど道内の多様なエネルギー資源を有効活用した再生可能エネルギーの利用促進

太陽光発電や風力、水力、雪氷冷熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの導入を促進し、家庭や事業所等における二酸化炭素排出量の削減を目指します。

再生可能エネルギーの導入に関するセミナーの開催などにより、道民、事業者への普及啓発・技術支援等を行い、再生可能エネルギーの利用促進を図ります。



【対策・施策の実施状況評価】

- バイオマスの利活用による地域循環共生圏の形成に向け、関係者と連携し、地域特性に応じた利活用システムの構築等を進めることが必要です。
- 東日本大震災及び北海道胆振東部地震の影響を受け、エネルギー構造の見直しが必要となり、電気事業者における再生可能エネルギーの導入を加速するため、電源の多様化の促進や電力系統への接続の技術的課題解消など、再生可能エネルギーの導入拡大に向けて、電気事業者との十分な協議を行うことが必要です。

【主な事業】

事業名	バイオマス利活用推進事業費		
取組の主体	北海道・市町村・事業者・道民	担当部局	環境生活部気候変動対策課
事業概要	○道内のバイオマス資源を有効活用するため、産学官及び地域の連携により、バイオマス利活用方策を検討し、事業化などの具体的な取組を促進する。		
R1の主な取組、進捗状況	・道内のバイオマス資源の有効活用を促進するため、フォーラム等開催:3回、地域連絡部会等:2回、メールマガジンの配信:22回、市町村意向調査:1回を実施した。 <事業費 655千円>		
課題	・バイオマス利活用を推進するための事業化に向けた具体的な検討が必要である。		
今後の方向	・北海道バイオマスネットワーク会議ワーキンググループにおいて、将来の事業化に向けた具体的な検討を進める。		

事業名	地域バイオマス利活用促進事業費		
取組の主体	北海道・市町村・事業者・団体	担当部局	環境生活部気候変動対策課
事業概要	○農林水産省の「食料産業・6次産業化交付金」を活用し、バイオマス産業都市として選定された道内市町村の、バイオマス産業都市構想に位置づけられた事業化プロジェクトの推進に係る取組を支援する。		
R1の主な取組、進捗状況	・「地域バイオマス利活用促進事業」において、バイオマス利活用施設整備に係る補助を行い(1事業:4,895千円)、バイオマス産業都市構想に位置づけられた事業化プロジェクトを支援した。 <事業費 797,563千円>		
	【H30年度】2事業:31,764t-CO ₂ 削減 【R1年度】1事業: 23t-CO ₂ 削減		
課題	・制度の周知、事業実施体制の確立、国や市町村との情報共有などが必要である。		
今後の方向	・国や市町村と情報共有しながら、引き続き事業の効率的な執行を図る。		

その他の事業等	北海道地球温暖化防止対策条例に基づく報告公表(再)、バイオ燃料利活用普及促進事業費、環境産業関連製品技術開発振興事業(再)、エネルギー地産地消スタートアップ事業(再)、林業・木材産業構造改革事業費(うち、木質バイオマス利用促進施設の整備)、木質バイオマス供給に向けた道有林の取組、木質バイオマス資源活用促進事業費
---------	--

【関連指標】

指標等名	19年度	26年度	27年度	28年度	29年度	摘要
廃棄物系バイオマス利活用率	83.7%	89.1%	90.2%	89.8%	89.8%	目標数値等 R1:90%以上
未利用バイオマス利活用率	53.8%	62.0%	60.1%	71.5%	80.1%	目標数値等 R1:70%以上

【市町村の取組】 バイオマス産業都市

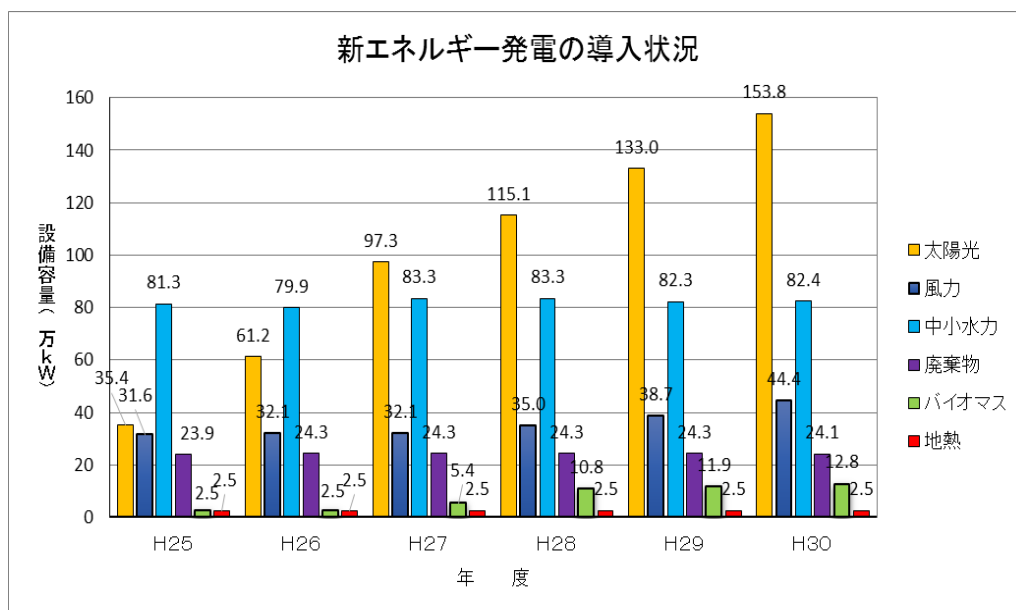
◆ バイオマス産業都市とは、経済性が確保された一貫システムを構築し、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指す地域で、関係府省(内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省)が共同で地域を選定し、連携して支援することとしています。

【道内選定地域】

平成25年度 (第1次選定地域)	十勝地域(十勝管内19市町村)	バイオガス発電・熱利用(家畜排せつ物等)、木質バイオマス発電・熱利用(剪定枝等)、BDF(廃食用油)
	下川町	木質バイオマス発電・熱利用(林地残材等)、ペレット燃料化・BDF(ヤナギ・ススキ)
	別海町	バイオガス発電・熱利用(家畜排せつ物、水産廃棄物等)
平成25年度 (第2次選定地域)	釧路市	バイオガス発電・熱利用(家畜排せつ物、食品・水産系廃棄物)、木質バイオマス発電・ペレット燃料化(林地残材等)、BDF(廃食用油)
	興部町	バイオガス発電(家畜排せつ物、食品・水産系廃棄物)、木質バイオマス発電(林地残材)
平成27年度	平取町	熱利用(林地残材等)
平成28年度	知内町	木質バイオマス熱利用(未利用材、林地残材等)、食品化(ニラ茎下部分)
	音威子府村	バイオガス発電・熱利用(ソバ茎葉、遊休地雑草、生ごみ等)、堆肥化(家畜排せつ物)、飼料・敷料化(牧草、河川敷雑草)
	西興部村	バイオガス発電・熱利用(家畜排せつ物、食品廃棄物等)、木質チップ製造、木質バイオマス熱利用(間伐材)
	標茶町	バイオガス発電及び熱利用(家畜排せつ物等)、木質バイオマス熱利用(林地残材等)
平成29年度	滝上町	直接燃焼・熱利用(木質バイオマス)、バイオマス発電・熱利用(木質バイオマス、食品廃棄物)
	中標津町	バイオガス発電・熱利用(家畜ふん尿、食品廃棄物)、液肥化・敷料化(家畜ふん尿)、炭化燃焼・発電・熱利用(木質バイオマス)、ペレット製造(しいたけ廃菌床(おが粉))
	鶴居村	バイオガス発電・熱利用(家畜ふん尿、木質バイオマス)、液肥化・敷料化(家畜ふん尿)
平成30年度	稚内市	バイオガス発電・熱利用、液肥化、敷料化(家畜ふん尿、水産加工残渣)、固形燃料化
	浜頓別町	バイオガス発電・熱利用、液肥化、敷料化(家畜粉乳尾、乳製品加工汚泥、水産加工残渣)
	幌延町	バイオガス発電・熱利用、液肥化、敷料化(家畜ふん尿)、固形燃料化(剪定枝、使用済み紙おむつ)
令和元年度	八雲町	バイオガス発電(家畜ふん尿)

【補完データ】 道内の新エネルギー発電の導入状況

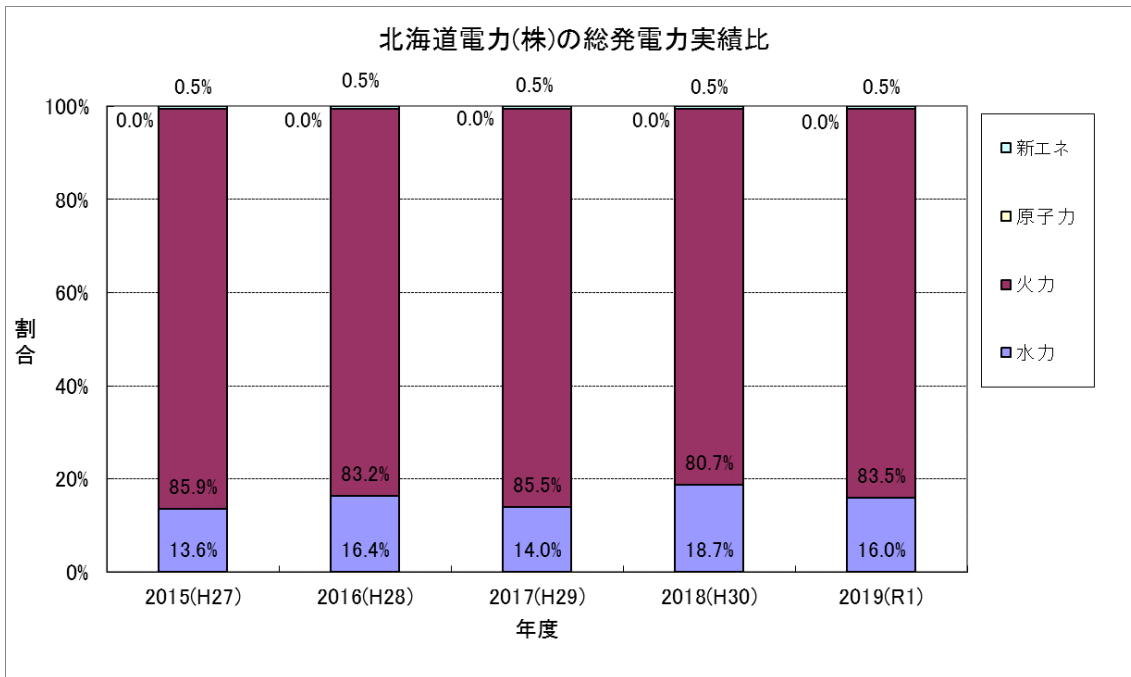
◆ 道内の新エネルギーによる発電施設については、太陽光が大きく増加しています。



(出典:北海道経済部)

【補完データ】 北海道電力(株)の総発電電力実績の推移

◆ 原子力発電の割合は H24 年度で 2.7%、H25 年度からは 0% となっています。



(電力調査統計(資源エネルギー庁)から作成)

【補完データ】 産業廃棄物最終処分場残余年数

(30 ページに掲載。)

5. 3 二酸化炭素吸収源としての森林の整備・保全等の推進

地球温暖化防止に積極的に貢献するため、二酸化炭素吸収源として、全国の約4分の1を占める森林の整備・保全を進めます。

5. 3. 1 二酸化炭素の吸収など森林の持つ多面的機能を持続的に発揮する森林や地域特性に応じた森林の整備・保全と道民参加による森林づくりの推進

森林の持つ二酸化炭素吸収・貯蔵機能が十分に発揮されるよう、森林の整備を着実に推進するとともに、森林づくりに対する道民や事業者等の理解を得ながら、道民の参加・協力による森林づくりを進めます。



【対策・施策の実施状況評価】

- 森林資源の循環利用を通じて森林の持つ二酸化炭素の吸収や水源の涵(かん)養、木材の生産などの多面的機能を持続的に発揮させるため、木材利用と環境保全との調和を図りながら、間伐等による森林の整備や保安林制度による適正な森林の保全などの取組を推進することが必要です。
- 道民や企業等が地球温暖化防止について理解を深め、一体となって温室効果ガスの削減に向けた取組を推進するため、森林や森林づくりに関する様々な情報を提供するとともに、森林とのふれあいプログラムの提供や民間企業と連携した森林づくりの取組などにより、道民や企業などによる森林づくりを進めることが重要です。

【主な事業】

事業名	森林環境譲与税の活用による森林吸収源対策の推進		
取組の主体	北海道	担当部局	水産林務部森林計画課
事業概要	○森林環境譲与税の活用による市町村が主体となった森林整備が進むよう、市町村の体制強化や市町村による森林整備への支援などにより、適切な森林の整備・保全の推進や木材等の利用促進等の森林吸収源対策を総合的に推進		
R1の主な取組、進捗状況	・市町村において、森林環境譲与税を活用した間伐等の森林整備や公共施設等における木材利用などの事業を円滑に実施できるよう、市町村職員を対象とした研修会の開催や相談窓口の設置、道が保有する森林情報を共有するシステムの機能の充実などに取り組み、市町村を支援した。		
課題	・H30.3に改定した「北海道森林吸収源対策推進計画」に基づき森林吸収源対策を推進するにあたり、市町村による森林環境譲与税を活用した取組の促進を図ることが重要。		
今後の方向	・引き続き、道の譲与税を活用した取組を通じて、市町村を支援。		

事業名	全国育樹祭準備費(再)		
取組の主体	北海道・道民	担当部局	水産林務部全国育樹祭推進室
事業概要	○継続して森を守り育てていくことの大切さを伝えるとともに、本道発祥の「木育」を広く発信することを目指し、第44回全国育樹祭を令和3年10月に開催する。 ※ 新型コロナウイルス感染症対策に鑑み、開催を令和2年10月から1年延期(R2.6.26 決定・公表)		
R1の主な取組、進捗状況	・全国育樹祭基本計画や実施計画(案)を策定するとともに、お手入れ会場におけるお手入れ樹木の管理、会場整備を実施。 ・第43回全国育樹祭(沖縄県)で、知事による北海道開催のPRを実施。 <事業費 56,276千円>		
課題	・新型コロナウイルス感染症対策に鑑み、全国育樹祭の開催が1年延期となった。		
今後の方向	・令和3年度秋期の開催に向け、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るなど、新しいスタイルでの開催を検討する。		

事業名	合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策事業費(間伐材の生産、路網整備、造林)		
取組の主体	北海道・事業者	担当部局	水産林務部森林整備課
事業概要	○TPPによる新たな国際環境の下で、生産性向上等の体質強化を図るための合板・製材工場等の施設整備とそれらに対し原木を安定的に供給するための間伐材の生産及び路網の整備を一体的に推進する。		
R1の主な取組、進捗状況	・原木を安定的に供給するため、間伐を2,956ha実施し、木材の搬出等に必要な路網を53,710m開設した。 <事業費 2,369,600千円>		
課題	・木材需要に応じて原木を安定的に供給するため、搬出間伐や路網整備等への支援が必要。		
今後の方向	・安定的に予算を確保し、計画的に森林整備を進める必要がある。		

事業名	森林整備事業【造林・林道】(森林環境保全整備事業・農山漁村地域整備交付金)、未来につなぐ森づくり推進事業費補助金、水源地域等保安林整備事業、防災林造成事業、森林づくりへの企業の参加促進【赤レンガ・チャレンジ事業】(再)、道有林野事業(森林整備事業)、森林吸収エコビジネス推進事業費、持続的林業確立対策事業費(間伐材生産、資源高度利用型施業、路網整備)
-----	---

【関連指標】

指標等名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	摘要
森林の蓄積と地球温暖化防止機能 (上段:蓄積、下段:炭素貯蔵量)	775百万m ³ 309百万 t-C 相当	782百万m ³ 310百万 t-C 相当	793百万m ³ 316百万 t-C 相当	801百万m ³ 320百万t-C 相当	815百万m ³ 325百万t-C 相当	目標数値等 R8:835百万m ³ 329百万 t-C 相当
森林所有者等が生物多様性保全のため特に森林の整備・保全を行う面積	7万 ha	8万 ha	8万 ha	8万 ha	8万 ha	目標数値等 R8:11万 ha

5. 3. 2 木材及び木質バイオマスの利用促進

地域における木材の利用を促進するとともに、木質バイオマスエネルギーの利用技術の開発や利用施設の整備を促進します。



【対策・施策の実施状況評価】

- 林地未利用材の安定供給体制の構築と併せ、木質ペレットなどの利用拡大を着実に進める必要があります。

【主な事業】

事業名	北の「木づかい」運動の展開【赤レンガ・チャレンジ事業】		
取組の主体	北海道	担当部局	水産林務部林業木材課
事業概要	○道産木材の幅広い利用を促進するため、企業や一般道民における「木づかい」の意識の醸成を図る「木づかい」運動を展開する。		
R1の主な取組、進捗状況	・各種イベント(環境広場さつぼろ、住まいと暮らしのフェアなど)に参加し、道内で生産された木材を道内で加工・有効利用する「地材地消」の情報発信を行った。		
課題	・本事業自体の知名度が低いため、普及PRが必要である。		
今後の方向	・店舗やオフィス、生活空間など、身近な場所での木材の利用について企業等へ働きかけるとともに、イベント等での「木づかい」の普及PRや、木づかいの理解を深める「地材地消」出前講座などを実施。		

事業名	木質バイオマス資源活用促進事業		
取組の主体	北海道・事業者	担当部局	水産林務部林業木材課
事業概要	○地域の森林資源の循環利用が期待され、低炭素社会の実現に有効な木質バイオマスの活用を促進するため、発電用木質バイオマスの安定供給体制確立に向けた効率的な林地未利用材の集荷・搬出方法及び流通体制の普及PRとともに、地域における熱利用拡大に向けた木質ペレット等家庭用ストーブ・業務用バイオマスボイラーの普及PR等を実施。		
R1の主な取組、進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・発電用木質バイオマスの安定供給体制を構築するため、林業事業者における林地未利用材の集荷・搬出作業の取組拡大に向けた現地見学会(2か所)の開催や実践テキストの作成・配布のほか、林地未利用材の効率的な流通体制構築に向けた集荷・搬出拠点の設置効果(3か所)やレンタル機械による集荷モデル(4件)の実証結果の普及に取組んだ。 ・地域における木質バイオマスの熱利用を拡大させるため、家庭用ペレットストーブの展示会(20回)や普及セミナー(1回)の開催、ペレットストーブ等設置・施工ハンドブックの作成・配布、ペレット・薪ストーブのある住宅・店舗デザインコンクールの開催のほか、業務用小規模木質バイオマスボイラーの導入促進セミナー(2回)や研修会(2回)を開催した。 <事業費 15,103千円>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・発電用木質バイオマスを近隣の森林資源から調達することは運送に必要な化石燃料を削減する点でも重要であり、地域の木材流通実態に応じ、より多くの林業事業者が林地未利用材の集荷・搬出に取組むよう、作業方法や流通体制等の普及PRが必要である。 ・家庭用暖房機器ユーザーにおける木質ペレットの認知度は高まっており、ペレットストーブ等導入住宅等の設計・施工業者に対する技術面での支援が必要である。 ・地域の熱利用施設において、地域の木質バイオマス資源を有効活用する小規模・高効率な木質バイオマスボイラーの導入促進が必要である。 		
今後の方向	<ul style="list-style-type: none"> ・発電用木質バイオマスの安定供給体制を構築するため、林地未利用材を継続的に集荷・搬出している林業事業者の取組事例や、効率的な流通体制の普及を図る。 ・木質バイオマスの熱利用拡大のため、ペレットストーブ等の家庭用暖房機器については、展示会の開催等による一般ユーザーへのPRと工務店等ストーブ設置業者からの相談体制構築による技術支援に取組むとともに、木質バイオマスボイラー等の業務用燃焼機器については、市町村職員等を対象とする研修会等の開催により、公共施設等における導入促進を図る。 		

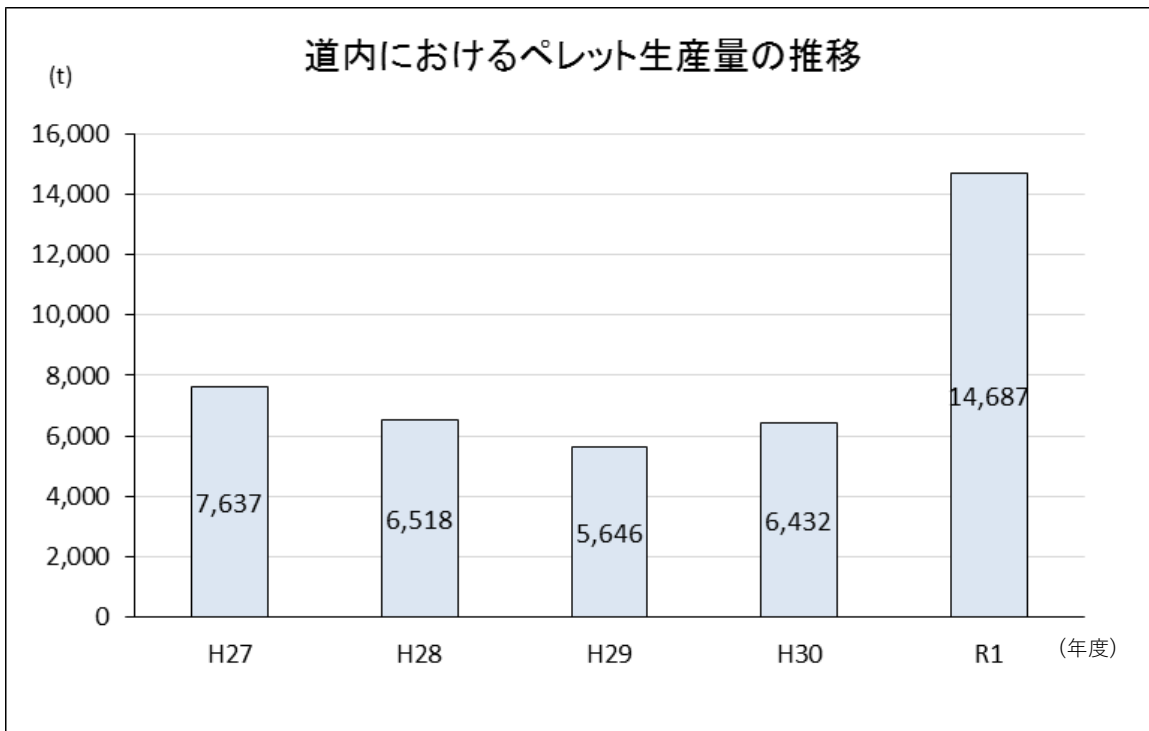
事業名	地域づくり総合交付金(地域づくり推進事業)(再)、「北の木の家」優遇ローン制度構築への支援協力、林業・木材産業構造改革事業費(うち、木質バイオマス利用促進施設の整備)(再)
-----	--

【関連指標】

指標等名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	摘要
木質バイオマスエネルギー利用量	61万m ³	89万m ³	109万m ³	118万m ³	138万m ³	目標数値等 R8:128万m ³

【補完データ】 木質ペレット生産実績

- ◆ 木質ペレットは、道内19工場で約14,687トン生産されています(R1年度)。
また、道内には、木質ペレットストーブがH30年度までに約3,500台導入されています。
(北海道水産林務部調)

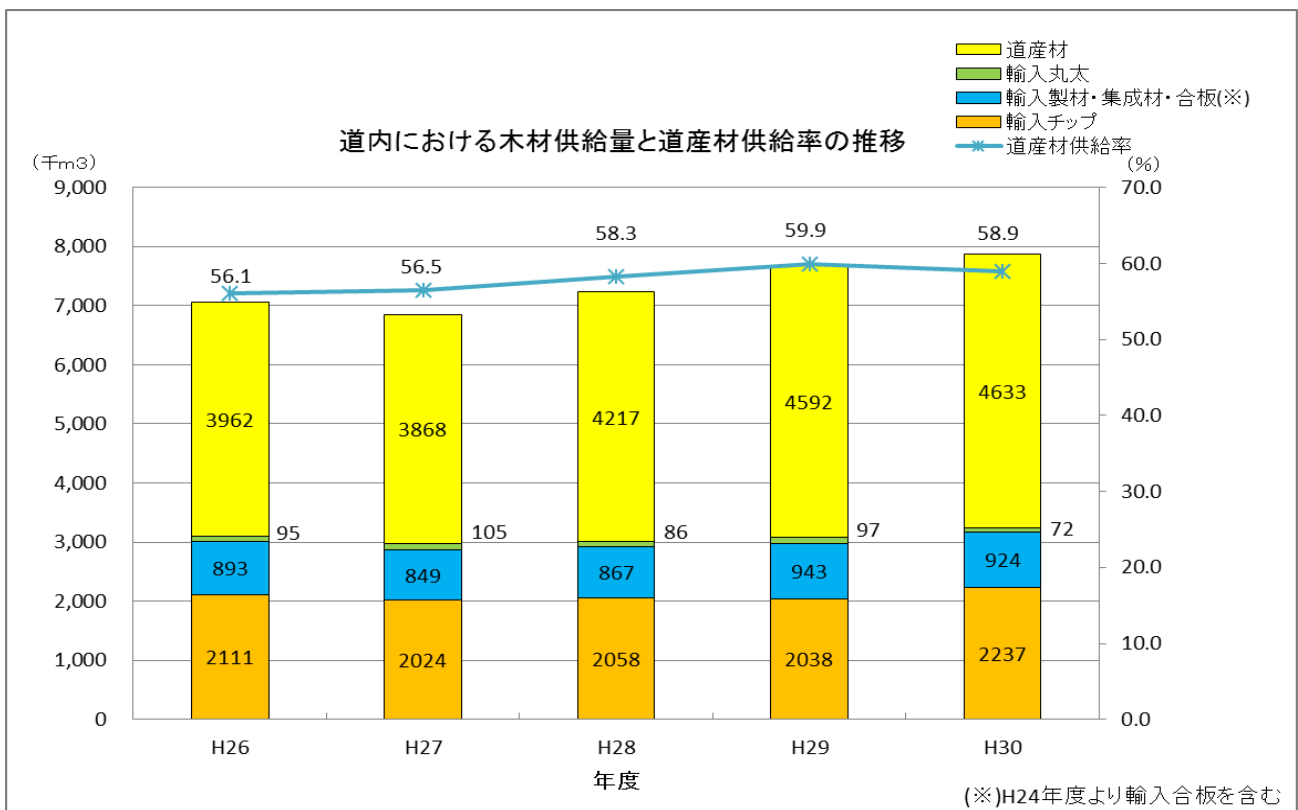


【参考】各年度の推計 CO ₂ 削減量 (t-CO ₂)	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度
	5,413	4,619	4,001	4,558	10,409

※推計 CO₂ 削減量: 生産された木質ペレットを全て灯油に置き換えて燃焼した場合と比較して削減量を試算 (北海道環境生活部調)

【補完データ】 道産材供給率

- ◆ 道産材供給率は微減となっています。
(北海道水産林務部調)



5. 3. 3 都市における緑地の保全などの推進

都市公園、街路樹等の整備など都市の緑地の保全や都市緑化を推進し、あわせて都市近郊の緑地を保全するほか、水辺の再生等による水と緑のネットワークを創出します。



森林づくりに対する道民意識を醸成する「道民1人30本植樹運動」の拡大を進めます。

【対策・施策の評価】

- 市町村と連携した取組を進めるなど、道内全域における緑地等の保全・創出という視点から取り組むことが必要です。

【主な事業】

事業名	みどり豊かな道づくり事業		
取組の主体	北海道	担当部局	建設部維持管理防災課
事業概要	○沿道環境の向上及び道路利用の快適性を維持・増進するため、街路樹の補植・整備を行い、環境に配慮した道づくりを行う。		
R 1 の主な取組、進捗状況	・街路樹の補植等により、環境に配慮した道づくりを行った。 <事業費 40,150千円>		
課題	・特になし		
今後の方向	・引き続き、進捗を図る。		

【関連指標】

指標等名	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	摘要
広域公園面積	1,385千 [㎡]	1,385千 [㎡]	1,385千 [㎡]	1,385千 [㎡]	1,385千 [㎡]	
すぐれた自然地域の面積	895千 [㎡]	895千 [㎡]	896千 [㎡]	896千 [㎡]	896千 [㎡]	自然公園及び自然環境保全地域等の面積合計

6 道内の取組状況

道内では、市町村、事業者、NPOなどにより、地球温暖化対策のための様々な取組や調査研究が行われています。

こうした取組を把握するため、道が独自に、市町村、事業者及びNPOなどにおける地球温暖化対策の取組・調査研究などについて実態調査を行うとともに、国や道から優れた取組として表彰された「北国の省エネ・新エネ大賞」や「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」、「北海道ゼロ・エミ大賞」を受賞した事業者などの状況を取りまとめました。

今後、こうした多様な取組を幅広く把握し、各主体との連携により、地球温暖化対策を推進する必要があります。

6. 1 道の事務事業に関する実行計画

道では、地球温暖化対策の推進に関する法律（H10年法律第117号）に基づき、道が自ら排出する温室効果ガスの抑制と、道民や事業者の取組の促進を目的にH28年3月に「第4期 道の事務・事業に関する実行計画」（計画期間：H28年度～R2年度）を策定し、道の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量の削減に向け、環境配慮を徹底することとしています。

第4期実行計画では、目標年度の2020（R2）年度における温室効果ガス排出量を、基準年度である2014（H26）年度の排出量に比べ16,000t-CO₂（5.4%）削減することを目標としています。

表6 第4期実行計画の温室効果ガス削減目標 (t-CO₂)

第4期実行計画			H30年度実績	
基準年度(2014(H26))排出量 (A)	297,100	排出量 (B)	262,392	
削減目標	削減量	▲ 16,000	削減量 (B-A)	▲ 34,686
	削減率	▲ 5.4%	削減率 ((B-A) / A)	▲ 11.7%
目標年度(2020(R2))排出量	281,100			

表7 2018（H30）年度の温室効果ガス排出状況等 (t-CO₂)

区分	基準年度 (2014(H26)年度) の排出量 A	2018（H30）年度の状況			
		排出量 B	削減量 B-A	削減率 (%) (B-A) / A	
二酸化炭素	重油	71,674	66,507	▲ 5,167	▲ 7.2
	電気	175,486	146,877	▲ 28,609	▲ 16.3
	熱供給	3,479	3,593	114	3.3
	ガソリン	17,125	15,647	▲ 2,559	▲ 11.6
	軽油	4,885	3,805		
	小計	22,009	19,451		
	灯油	13,599	14,060	461	3.4
	その他の燃料	8,566	9,685	1,119	13.1
計①	294,814	260,174	▲ 34,640	▲ 11.7	
メタン等	メタン(CH ₄)	1,020	1,074	54	5.3
	一酸化二窒素(N ₂ O)	1,157	1,058	▲ 99	▲ 8.6
	ハイドロフルオロカーボン(HFC)	87	86	▲ 1	▲ 1.1
	パーフルオロカーボン(PFC)	0	0	0	—
	六ふっ化硫黄(SF ₆)	0	0	0	—
	三ふっ化窒素(NF ₃)	0	0	0	—
計②	2,264	2,218	▲ 46	▲ 2.0	
合計(①+②)	297,078	262,392	▲ 34,686	▲ 11.7	

(1) 2018 (H30) 年度の温室効果ガス排出削減の状況

- ・ 温室効果ガス排出量 (262,392 t-CO₂) は、基準年度 (297,100 t-CO₂) から 34,686 t-CO₂ (11.7%) 減少しました (表 6 (P52))。
- ・ 二酸化炭素の区分別排出量は、基準年度に比べ、電気は 28,609 t-CO₂、重油は 5,167 t-CO₂ の減少となりましたが、灯油は 461 t-CO₂、その他の燃料は 1,119 t-CO₂ の増加となりました (表 7 (P52))。

(2) 2018 (H30) 年度の道の率先行動の取組

- ・ 庁舎内の冷暖房の適切な管理とともに、夏季 (6 月～9 月) の執務室における軽装 (クールビズ)、暖房期間 (11 月～4 月) の働きやすく暖かい服装 (ウォームビズ) での執務の呼びかけを行いました。
- ・ 電力需要安定のため、執務室内の減灯や昼休みの消灯、OA 機器の待機電力の削減、エレベーターの一部停止など、来庁者や職員に負担とならない範囲で節電に取り組みました。
- ・ 「北海道省エネルギー・新エネルギー促進条例」や「事務改善に関するガイドライン」に基づき、継続して省エネ、節電に取り組みました。
- ・ 「公用車への低公害車導入の基本的考え方」に基づき、公用車の新規購入や更新にあたり、ハイブリッド自動車や低排出ガス・低燃費自動車等の低公害車を導入しました。
- ・ 道有施設の一部において、高効率ボイラーや地中熱空調システム、LED 照明器具を導入しました。また、一部の信号機を電球式から LED 式に改良しました。

6. 2 市町村の取組状況

- 温対法第 21 条では、全市町村に対し、地方公共団体実行計画 (事務事業編) の策定を義務づけており、道内で計画を策定している市町村は 156 市町村、策定率は約 87%となっています。(表 8 (P55-58))
- 地方公共団体実行計画 (区域施策編) については、策定が義務づけられている札幌市、函館市及び旭川市を含む 23 市町村で策定し、温室効果ガスの削減に取り組んでいます。(表 9 (P59))
- 市町村の地球温暖化対策に関する取組の実施状況としては、公共施設での省エネ・再エネ機器の導入など (太陽光発電システム、地中熱ヒートポンプ、木質ペレットボイラー、LED 照明など) や、クールビズ、ウォームビズ、照明の消灯の取組が多くの市町村で実施されており、その他、地域住民や事業者等に向け、温暖化対策に資する賢い選択を促す国民運動「COOL CHOICE」を踏まえた普及啓発事業をはじめ、エコドライブ体験会の開催、環境家計簿などが行われています。(表 10 (P60-73)、表 11 (P74-87))
- また、太陽光発電システムへの補助 (浦臼町、妹背牛町ほか)、街路灯・防犯灯の LED 灯化への補助 (当別町、倶知安町ほか)、木質ペレットストーブの導入への補助 (津別町、厚真町ほか) など、多くの市町村で省エネルギー・新エネルギー関連の助成制度を設け支援を行っています。(表 11 (P74-87))
- 小樽市や旭川市では、地球温暖化対策や環境保全についての理解を深める親子向け環境学習バスツアーを実施しています。(表 11 (P74-87))
- ニセコ町では、公共施設の電力供給を町内の水力発電所で発電する新電力会社と契約し、エネルギーの地産地消を行っています。また、観光事業者向けに省エネ勉強会を開催しています。(表 11 (P74-87))
- 帯広市及び下川町は、2008 (H20) 年度に、ニセコ町は、2013 (H25) 年度に「環境モデル都市」として国から選定され (全国で 23 都市/2013 (H25) 年度末)、二酸化炭素などの温室効果ガスの大幅な排出削減など、低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて取組を実施しています。
- また、下川町は、2011 (H23) 年度に「環境未来都市」に選定され (全国で 11 都市・地域)、環境や超高齢化対応などに係る事例を創出し、それを国内外に普及啓発展開することにより、需要拡大や雇用創出などを図り、地域の活性化に向けた取組を進めています。

- 八雲町など道内の 35 市町村は「バイオマス産業都市」に選定され、バイオマス発電の活用など、地域の特色を活かしたバイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指す地域として取組を進めています。

2013 (H25)	年度選定：十勝管内 19 市町村、下川町、別海町、釧路市、興部町
2015 (H27)	年度選定：平取町
2016 (H28)	年度選定：知内町、音威子府村、西興部村、標茶町
2017 (H29)	年度選定：滝上町、中標津町、鶴居村
2018 (H30)	年度選定：稚内市、浜頓別町、幌延町
2019 (R 1)	年度選定：八雲町

- 札幌市、ニセコ町及び下川町は、2018 (H30) 年度に「SDGs 未来都市」に選定され（全国で 93 自治体／2020 (R2) 年 7 月現在）、ニセコ町及び下川町については、特に先導的な取組として「自治体 SDGs モデル事業」にも選定され（全国で 30 自治体／2020 (R2) 年 7 月現在）、SDGs の達成に向けた取組を進めています。
- 札幌市、古平町、ニセコ町、石狩市は 2020 (R2) 年に、「2050 年ゼロカーボンシティ」を表明し、2050 年に温室効果ガス又は二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすることを目指しています。なお、道においても、2020 (R2) 年 3 月に表明しています。

6. 3 事業者、NPO などの取組状況

- 道内の事業者、NPO などによる地球温暖化対策のための取組を振興局別にまとめています。（表 12 (P88-89)）
- 地球温暖化防止の率先行動をはじめ、温泉排熱を利用したヒートポンプシステムの導入や公営バスで乗客と宅配貨物を一緒に運ぶ「貨客混載」事業などといった、他の事業所の模範となるような優れた取組や先進的な取組、創意あふれる北海道らしい取組などが行われています。（表 12 (P88-89)）
- 地球温暖化対策推進法に基づき設置されている地球温暖化対策地域協議会では、イベントや環境展、市民講座などの事業を通じ、地域住民を対象に地球温暖化防止のための普及啓発事業を行っています。（表 12 (P88-89)）
- 国や道から優れた取組として表彰された「北国の省エネ・新エネ大賞」や「北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞」、「北海道ゼロ・エミ大賞」を受賞した事業者などの状況を取りまとめました。（表 13 (P90)、表 14 (P90)、表 15 (P91)）

6. 4 地球温暖化対策に関する調査研究

地方独立行政法人北海道立総合研究機構などが中心となって行っている地球温暖化対策に関する調査研究の状況をまとめています。（表 16 (P91-93)）

地熱構造モデルの構築、木質バイオマスエネルギーの高性能な供給・利用システムの開発、建築物における環境・エネルギーに関する研究など、様々な調査研究が実施されており、これらの事業のほか、産学官の連携による調査研究も進められています。

こうした調査研究は、道が定めるガイドラインに反映されるなどの成果を得ており、また、調査研究の結果を踏まえ、実用化に向けた検討や技術の活用が期待されています。

6. 5 北海道地球温暖化防止活動推進センターの活動状況

温対法に基づき、知事が、1999 (H11) 年 4 月に財団法人北海道環境財団（2012 (H24) 年 4 月 1 日より公益財団法人へ移行）を全国に先駆けて地球温暖化防止活動推進センターに指定し、地球温暖化防止に関する啓発・広報、民間の団体の活動支援、照会・相談への対応、情報提供活動などを実施しています。

〔2019 (R2) 年度の主な活動〕

- ・地球温暖化に関する広報、啓発
- ・地域活動及び自治体の取組支援
- ・地球温暖化ふせぎ隊
- ・道産カーボンクレジットの普及・活用支援
- ・全国地球温暖化防止活動推進センターとの連携

※同センターの活動実績等については、公益財団法人北海道環境財団のホームページをご覧ください。（URL：http://www.heco-spc.or.jp/）

表8 地球温暖化対策取組状況調査【地方公共団体実行計画(事務事業編)策定状況】

振興局	市町村名	計画の名称	地方公共団体実行計画(事務事業編)策定状況								
			策定年月	計画期間	基準年の排出量		現況年の排出量		目標年の削減量		目標削減率 %
					年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	
① 空知	夕張市	夕張市地球温暖化対策実行計画	2014年6月	5年間	2013	3,603	2018	3,180	2018	2,861	20.6
	岩見沢市	岩見沢市地球温暖化防止実行計画	2018年4月	17年間	2013	50,804	2018	32,597	2030	30,483	40
	美唄市	美唄市地球温暖化対策実行計画	2018年4月	5年間	2016	6,514	2018	6,477	2022	6,188	5
	芦別市	芦別市地球温暖化対策実行計画	2015年7月	5年間	2014	9,409	2019	8,387	2019	8,938	5
	赤平市	第2次赤平市地球温暖化対策実行計画	2019年3月	12年間	2013	7,317	2018		2030	4,317	41
	三笠市	三笠市地球温暖化対策実行計画	2019年2月	12年間	2013	6,957	2018		2030	4,174	40
	滝川市	第2期滝川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2014年	5年間	2013	16,677	2013	16,677	2019	15,843	5
	砂川市	砂川市地球温暖化対策推進実行計画	2016年	5年間	2015	12,222	2018	11,624	2020	11,611	5
	歌志内市	歌志内市地球温暖化対策実行計画	2019年3月	10年間	2018	3,682	2019	3,682	2030	2,725	26
	深川市	深川市地球温暖化対策推進実行計画(第2期)	2008年7月	5年間	2006	12,892			2012	12,118	6
	南幌町	南幌町地球温暖化対策実行計画	2016年3月	5年間	2005	2,389	2016	1,806	2020	1,983	17
	奈井江町	奈井江町地球温暖化防止対策実行計画	2012年3月	5年間	2010	3,454	2014	4,117	2016	3,178	8
	上砂川町	上砂川町地球温暖化対策実行計画	2019年12月	5年間	2013	1,495	2018	1,380	2024	1,175	21
	由仁町	由仁町地球温暖化防止実行計画	2005年	5年間	2004	3,565			2010	3,351	6
	長沼町	長沼町地球温暖化対策実行計画	2012年4月	5年間	2011	4,645	2013	5,658	2016	4,367	6
	栗山町	栗山町地球温暖化対策実行計画	2019年3月	5年間	2013	3,427	2017	2,797	2023	2,331	32
	月形町	月形町地球温暖化防止実行計画	2008年9月	5年間	2003	2,509	2010	2,176	2012	2,308	8
	浦臼町	浦臼町地球温暖化防止計画	2001年	5年間							
	新十津川町	新十津川町地球温暖化対策実行計画	2015年2月	8年間	2013	2,305	2018	1,890	2022	2,190	5
	妹背牛町	(未策定)									
秩父別町	秩父別町地球温暖化対策実行計画【事務事業編】	2015年3月	5年間	2013	3,876					6	
雨竜町	雨竜町地球温暖化対策実行計画	2015年3月	5年間	2013	278			2019	265	5	
北竜町	地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく実行計画	2010年3月	5年間	2008	263			2014	247	6	
沼田町	沼田町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2012年3月	5年間	2010	3,456			2016	3,283	5	
② 石狩	札幌市	札幌市役所エネルギー削減計画	2015年3月	13年間	2009	215,331kL -原油換算	2018	209,985kL -原油換算	2022	187,337kL -原油換算	13
	江別市	江別市地球温暖化対策実行計画	2019年11月	5年間	2018	51,298	2019		2023	48,733	5
	千歳市	千歳市役所エコアクションプラン	2016年1月	5年間	2010	39,832	2018	45,098	2020	37,812	5.1
	恵庭市	第4次恵庭市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2016年3月	4年間	2013	24,400	2018	22,948	2019	23,093	項目毎に設定
	北広島市	北広島市役所事務事業第3次地球温暖化対策実行計画	2016年4月	5年間	2014	19,989	2015	23,377	2020	19,449	2.7
	石狩市	石狩市役所の事務事業に関する実行計画	2017年2月	5年間	2013	13,924	2018	12,579	2020	10,316	25.9
	当別町	当別町地球温暖化対策推進実行計画(事務事業編)	2018年6月	13年間	2013	5,463	2019		2030	3,278	40
	新篠津村	(未策定)									
③ 後志	小樽市	第3次小樽市温暖化対策推進実行計画	2012年	10年間	2011	34,290	2018	29,010	2021	30,861	10
	島牧村	島牧村地球温暖化対策実行計画	2010年11月	5年間	2009	1,168	2009	1,168	2013	1,109	5
	寿都町	(未策定)									
	黒松内町	黒松内町地球温暖化防止計画	2011年	5年間							8.8
	蘭越町	蘭越町地球温暖化対策実行計画	2019年	5年間	2017	5,304			2030	3,182	40
	二セコ町	二セコ町地球温暖化対策実行計画	2019年3月	5年間	2013	2,667	2017	2,773	2030	1,600	40
	真狩村	第2次真狩村地球温暖化対策実行計画	2008年	5年間	2000	2,060	2010	1,652	2012	1,709	17
	留寿都村		2007年	5年間							6
	喜茂別町	喜茂別町二酸化炭素排出抑制対策事業等事務事業編	2017年2月	13年間	2015	886			2030	531	40
	京極町	(未策定)									
	倶知安町	倶知安町地球温暖化対策実行計画	2006年3月	5年間	2001	6,204	2011	5,393	2010	5,002	19.4
	共和町	共和町地球温暖化対策実行計画	2016年3月	5年間	2013	4,058	2019	2,597	2019	3,856	5
	岩内町	(未策定)									

振興局	市町村名	計画の名称	地方公共団体実行計画(事務事業編)策定状況								
			策定年月	計画期間	基準年の排出量		現況年の排出量		目標年の削減量		目標削減率 %
					年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	
③ 後志	泊村	(未策定)									
	神恵内村	第2次神恵内村地球温暖化対策実行計画	2015年4月	5年間	2013	1,090			2019	1,069	2
	積丹町	第2次積丹町地球温暖化対策実行計画	2016年4月	5年間	2016	2,661			2020	2,581	3
	古平町	古平町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2019年3月	12年間	2013	1,947	2017	1,916	2030	1,168	40
	仁木町	仁木町地球温暖化対策実行計画	2015年1月	5年間	2010	1,299	2016	1,249	2019	1,260	3
	余市町	余市町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2015	4,547	2019	4,115	2021	4,320	5
	赤井川村	赤井川村地球温暖化対策実行計画	2008年4月	5年間	2004	1,292	2012	1,009	2012	1,214	6
④ 胆振	室蘭市	第4期 室蘭市役所エコオフィスプラン	2016年9月	5年間	2015	31,936	2018	30,681	2020	30,339	5
	苫小牧市	苫小牧市役所エコオフィスプラン	2015年4月	5年間	2013	66,272	2019	56,996	2019	63,151	5
	登別市	登別市温暖化対策実行計画(事務事業編)	2017年11月	5年間	2016	5,006	2018	4,657	2021	4,761	5
	伊達市	(未策定)									
	豊浦町	豊浦町地球温暖化対策実行計画	2019年4月	10年間	2013	2,727	2013	2,727	2000	2,018	26
	壮瞥町	(未策定)									
	白老町	白老町役場地球温暖化対策実行計画	2008年	5年間	2001	6,517	2011	5,348	2012	6,126	6
	厚真町	厚真町地球温暖化対策実行計画	2015年4月	5年間	2008	2,912	2014	3,165	2019	2,737	6
	洞爺湖町	(未策定)									
	安平町	安平町地球温暖化対策実行計画	2008年4月	5年間	2006	5,084	2012	2,641	2012	4,779	6
むかわ町	むかわ町地球温暖化対策実行計画	2010年3月	3年間	2006	4,468	2006	4,468	2012	4,200	6	
⑤ 日高	日高町	(未策定)									
	平取町	平取町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2018年	5年間	2013	3,166	2019	2,593	2030	2,000	36.9
	新冠町	にいかつぶタウンオフィスエコプラン	2006年	3年間							1.7
	浦河町	浦河町地球温暖化対策実行計画	2015年3月	5年間	2012	8,066	2012	8,066	2019	7,663	5
	様似町	地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく実行計画	2018年4月	5年間	2013	2,415	2018	2,464	2022	2,294	5
	えりも町	えりもエコチャレンジ・プラン	2019年3月	5年間	2013	2,761	2018	2,578	2023	2,485	10
	新ひだか町	新ひだか町地球温暖化対策実行計画	(改訂中)	5年間							
⑥ 渡島	函館市	函館市環境配慮率先行動計画Ⅲ	2017年3月	5年間	2015	95,552	2018	102,481	2021	89,819	6
	北斗市	地球温暖化対策実行計画	2008年3月	5年間	2006	8,134			2012	7,646	6
	松前町	(未策定)									
	福島町	福島町地球温暖化対策推進実行計画	2008年12月	5年間	2007	1,738	2012	1,732	2012	1,662	4.4
	知内町	知内町地球温暖化対策推進実行計画	2017年4月	5年間	2013	3,354	2015	3,121	2020	2,884	14
	木古内町	(未策定)									
	七飯町	七飯町地球温暖化対策実行計画	2017年5月	5年間	2015	6,456	2018	6,395	2021	5,811	10
	鹿部町	(未策定)									
	森町	森町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2016	6,425	2018	6,202	2021	6,104	5
	八雲町	八雲町温暖化対策実行計画	2018年3月	5年間	2013	11,586	2018	11,556	2022	10,535	9.1
	長万部町	長万部町地球温暖化対策実行計画	2018年2月	5年間	2013	4,004	2018	3,128	2021	2,874	28.2
⑦ 檜山	江差町	(未策定)									
	上ノ国町	上ノ国町地球温暖化対策実行計画	2010年3月	5年間	2008	2,397	2010	2,474	2013	2,277	5
	厚沢部町	厚沢部町地球温暖化対策実行計画	2013年12月	5年間	2011	2,409	2015	2,288	2017	2,289	5
	乙部町	乙部町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2017年4月	4年間	2013	1,419	2015	1,566	2020	1,495	5.4
	奥尻町	(未策定)									
	今金町	今金町地球温暖化対策推進実行計画書	2007年	5年間							5
	せたな町	せたな町地球温暖化対策推進実行計画	2009年3月	5年間	2007	4,428	2013	3,740	2013	4,207	5
⑧ 上川	旭川市	旭川市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2016年3月 (改訂第4版)	12年間	2016	101,489	2018	98,027	2027	90,866	年平均1%削減
	士別市	第2次士別市地球温暖化対策職員実行計画	2019年3月	12年間	2013	19,121	2017	16,007	2030	12,672	33
	名寄市	第3次名寄市地球温暖化防止実行計画	2017年9月	5年間	2016	28,416	2017	27,623	2021	27,564	

振興局	市町村名	計画の名称	地方公共団体実行計画(事務事業編)策定状況								
			策定年月	計画期間	基準年の排出量		現況年の排出量		目標年の削減量		目標削減率 %
					年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	
⑧ 上川	富良野市	エコオフィス推進庁内地球温暖化対策実行計画	2011年6月	10年間	1990	7,219	2009	5,562	2020	5,414	25
	鷹栖町	地球温暖化対策実行計画	2006年	5年間							6
	東神楽町	東神楽町・地球温暖化対策実行計画	2006年4月	4年間	2004	3,295			2009	3,097	6
	当麻町	当麻町地球温暖化対策実行計画	2018年3月	5年間	2016	2,897	2016	2,897	2022	2,752	5
	比布町	地球温暖化対策実行計画～第2次比布町エコプラン～	2011年3月	10年間	2009	3,870			2019	3,638	6
	愛別町	愛別町地球温暖化対策実行計画	2018年12月	13年間	2017	2,535			2030	2,028	20
	上川町	第2次上川町地球温暖化対策実行計画	2018年4月	5年間	2013	2,854	2018		2022	2,214	22
	東川町	東川町地球温暖化対策実行計画	2015年9月	5年間	2014	3,685	2014	3,685	2019	3,545	3.8
	美瑛町	美瑛町地球温暖化対策実行計画	2016年4月	5年間	2015	8,400	2018	7,184	2020	8,080	3.8
	上富良野町	上富良野町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2010年3月	11年間	2008	5,941	2019		2020	4,750	20
	中富良野町	中富良野町地球温暖化対策実行計画	2011年3月	5年間	2009	3,243	2012	3,378	2015	3,081	5
	南富良野町	南富良野町地球温暖化防止実行計画	2017年4月	5年間	2008	4,150	2015	3,692	2019	3,943	5
	占冠村	(未策定)									
	和寒町	和寒町地球温暖化対策実行計画	2008年10月	5年間	2007	3,485	2011	3,336	2012	3,362	3.5
	剣淵町	剣淵町地球温暖化対策実行計画	2018年9月	5年間	2013	2,479	2018	2,649	2022	1,983	20
	下川町	地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2015	4,057	2017	4,120	2020	3,653	10
	美深町	地球温暖化対策実行計画「美深町CO2排出量削減計画」	2012年3月	10年間	2010	4,512			2020	4,241	6
	音威子府村	(未策定)									
	中川町	中川町地球温暖化対策実行計画	2010年3月	5年間	2006	1,452	2010	1,452	2014	1,380	5
	幌加内町	幌加内町地球温暖化対策実行計画	2016年3月	5年間	2015	2,048	2015	2,048	2020	1,986	
⑨ 留萌	留萌市	留萌市地球温暖化防止実行計画	2017年3月	5年間	2015	8,698	2015	8,698	2020	8,437	3
	増毛町	(未策定)									
	小平町	小平町地球温暖化対策推進実行計画	2009年12月	5年間	2007	2,448	2013	2,196	2013	2,301	6
	苫前町	苫前町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2015	3,642	2018	3,209	2021	3,427	6
	羽幌町	羽幌町役場地球温暖化対策実行計画	2014年12月	7年間	2007	3,225	2015	2,837	2020	2,967	8
	初山別村	初山別村地球温暖化対策実行計画	2017年4月	4年間	2006	1,053	2019		2020	990	6
	遠別町	遠別町地球温暖化対策実行計画	2007年	5年間	2005	2,340			2011	2,200	6
	天塩町	(未策定)									
⑩ 宗谷	稚内市	稚内市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2011年4月	10年間	2006	7,331	2018	7,031	2020	6,793	7.3
	猿払村	第3期猿払村の事務・事業に関する実行計画	2016年8月	5年間	2015	4,487	2018	5,625	2020	4,308	4
	浜頓別町	(未策定)									
	中頓別町	第2次中頓別町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2017年2月	10年間	2015	2,181	2016	2,354	2025	1,745	20
	枝幸町	枝幸町地球温暖化対策実行計画	2020年3月	3年間	2016	9,818	2019	9,274	2030	5,853	40
	豊富町	豊富町地球温暖化対策実行計画	2010年3月	5年間	2008	2,991	2013	2,694	2014	2,812	6
	礼文町	(未策定)									
	利尻町	第1次利尻町地球温暖化対策実行計画	2014年4月	5年間	2012	3,211	2017	215	2018	3,050	5
	利尻富士町	(未策定)									
幌延町	幌延町地球温暖化対策実行計画	2449年7月	5年間	2006	2,687	0	0	2011	2,526	6	
⑪ オホーツク	北見市	北見市役所地球温暖化防止実行計画	2018年2月	13年間	2013	65,079	2019		2030	42,626	35
	網走市	第3期網走市役所地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2015	22,365	2018	19,659	2021	20,128	10
	紋別市	第3次紋別市役所環境保全行動計画	2019年2月	5年間	2013	10,241	2017	10,672	2023	8,655	15.5
	美幌町	第3期美幌町地球温暖化防止実行計画(事務事業編)	2018年	5年間	2013	8,100	2017	6,559	2022	7,715	4.8
	津別町	津別町地球温暖化対策実施計画	2019年2月	13年間	2013	2,240	2018	2,040	2030	1,658	26
	斜里町	第2期斜里町地球温暖化防止実行計画	2018年11月	5年間	2017	7,408	2018	8,023	2022	6,667	9
	清里町	清里町地球温暖化防止実行計画	2016年7月	5年間	2010	3,127	2016	3,548	2020	2,939	6
	小清水町	小清水町地球温暖化対策実行計画	2019年3月	5年間	2013	3,494	2019		2023	2,971	15

振興局	市町村名	計画の名称	地方公共団体実行計画(事務事業編)策定状況								
			策定年月	計画期間	基準年の排出量		現況年の排出量		目標年の削減量		目標削減率 %
					年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	
⑪ オホーツク	訓子府町	訓子府町地球温暖化対策実行計画	2012年4月	5年間	2009	2,815	2012	3,056	2016	2,646	6
	置戸町	置戸町地球温暖化対策実行計画	2017年9月	14年間	2014	2,407	2017	2,417	2030	2,046	15
	佐呂間町	佐呂間町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2015	4,431	2019	4,175	2021	4,295	3
	遠軽町	遠軽町地球温暖化対策実行計画	2019年3月	5年間	2013	16,316	2017	15,526	2024	13,480	17.4
	湧別町	湧別町地球温暖化防止実行計画	2018年6月	5年間	2016	3,787			2022	3,467	6
	滝上町	(未策定)									
	興部町	興部町役場地球温暖化防止実行計画	2008年4月	5年間	2004	3,031	2008	2,856	2012	2,895	4.5
	西興部村	西興部村地球温暖化対策実行計画書	2008年7月	5年間	2008	1,434			2013	1,348	6
	雄武町	雄武町地球温暖化防止実行計画	2007年3月	5年間	2006	13,396	2006	13,396	2012	12,726	5
	大空町	第3期大空町地球温暖化対策実行計画	2018年6月	5年間	2013	6,808	2018	6,529	2022	6,127	10
⑫ 十勝	帯広市	第3期帯広市エコオフィスプラン	2010年7月	11年間	2000	27,723	2018	26,882	2020	20,346	26.8
	音更町	音更町地球温暖化対策実行計画	2019年1月	5年間	2013	10,269	2019		2022	8,010	22
	士幌町	士幌町地球温暖化対策実行計画	2019年6月	9年間	2017	3,460	2019	3,193	2026	2,969	14.2
	上士幌町	上士幌町環境保全実践計画(エコオフィスプラン)	2008年1月	5年間	2006	3,787	2011	3,802	2012	3,597	5
	鹿追町	鹿追町地域新エネルギービジョン	2008年3月	5年間	2006	4,481			2012	4,212	6
	新得町	新得町地球温暖化対策実行計画	2016年4月	5年間	2014	3,989	2019		2020	3,830	4
	清水町	第2期清水町地球温暖化対策実行計画【事務・事業編】	2014年3月	6年間	2012	4,550	2012	4,550	2019	4,460	2
	芽室町	第2期芽室町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2015	5,544	2015	5,544	2021	5,155	7
	中札内村	地球温暖化対策実行計画	2019年3月	5年間	2017	4,272	2018	4,011	2023	4,230	1
	更別村	更別村地球温暖化対策実行計画	2016年3月	5年間	2011 ~ 2014	3,104	2018	2,731	2020	3,042	2
	大樹町	大樹町地球温暖化対策実行計画	2009年2月	5年間	2007	3,695	2013	3,473	2013	3,473	6
	広尾町	広尾町エコオフィスプラン地球温暖化防止実行計画	2008年3月	5年間	2006	4,278	2011	4,261	2012	4,021	6
	幕別町	エコオフィス幕別プラン(第2期)	2015年2月	3年間	2013	11,068			2016	10,736	3
	池田町	池田町温室効果ガス排出抑制実行計画	2016年3月	5年間	2015	4,426	2018	4,775	2020	4,202	5
	豊頃町	豊頃町地球温暖化対策実行計画	2008年3月	5年間	2005	7,276			2012	6,840	6
	本別町	第1次本別町地球温暖化対策実行計画	2011年3月	5年間	2008	5,395	2017	5,157	2015	4,632	14
	足寄町	足寄町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	5年間	2013	5,897	2015	6,020	2021	5,602	5
	陸別町	陸別町地球温暖化対策実行計画	2016年4月	5年間	2015	2,630	2015	2,630	2013	2,473	6
	浦幌町	浦幌町地球温暖化対策の推進計画	2002年	4年間							5
	⑬ 釧路	釧路市	釧路市地球温暖化防止実行計画	2018年3月	5年間	2013	66,821	2018	61,162	2022	52,671
釧路町		釧路町地球温暖化対策実行計画	2018年9月	5年間	2016	4,908	2016	4,908	2022	4,614	6
厚岸町		厚岸町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)	2018年3月	14年間	2013	6,307	2016	6,177	2020	5,764	8.6
浜中町		浜中町地球温暖化対策実行計画	2017年3月	3年間	2015	4,712	2015	4,712	2019	4,500	4.5
標茶町		第2期標茶町地球温暖化防止実行計画	2016年9月	5年間	2013	7,491	2016	7,862	2020	7,207	3.8
弟子屈町		弟子屈町温暖化対策実行計画	2015年12月 (見直し2017年2月)	6年間	2013	5,246	2016	4,147	2020	4,984	5
鶴居村		鶴居村地球温暖化防止実行計画	2019年1月	12年間	2013	3,246	2017	2,852	2030	2,080	36
白糠町		白糠町地球温暖化防止実行計画	2016年3月	5年間	2014	3,499	2016	4,108	2020	3,282	6.2
⑭ 根室	根室市	根室市地球温暖化対策推進実行計画	2013年2月	3年間	2011	10,631	2015	10,507	2015	10,418	2
	別海町	別海町地球温暖化対策実行計画	2019年4月	5年間	2013	13,621	2017	13,147	2023	12,462	9
	中標津町	中標津町地球温暖化対策実行計画	2008年9月	5年間	2006	11,373	2010	8,761	2012	10,919	4
	標津町	標津町地球温暖化対策実行計画	2018年3月	5年間	2016	3,367	2017	3,037	2022	3,334	1
	羅臼町	羅臼町地球温暖化防止実行計画	2019年4月	12年間	2013	2,342	2019		2030	1,733	2

表9 地球温暖化対策取組状況調査【地方公共団体実行計画(区域施策編)策定状況】

市町村名	計画の名称	策定年月	計画期間	地方公共団体実行計画(事務事業編)策定状況						
				基準年の排出量		現況年の排出量		目標年の削減量		目標削減率
				年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	年度	t-CO ₂	
札幌市	札幌市温暖化対策推進計画	2015年3月	16年間	1990	9,337,546	2018	5月下旬算出予定	2030	7,010,000	25
恵庭市	恵庭市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	2016年6月	5年間	2013	736	2017	866	2020	686	7
北広島市	北広島市地球温暖化対策実行計画	2015年3月	6年間	2005	548,500	2011	549,600	2020	536,700	2.2
石狩市	石狩市地球温暖化対策推進計画	2005年2月	16年間	2001	8.03t (一人当たり)	2017	一人当たり:9.8t (総計:573,234t)	2020	7.23t (一人当たり)	10
二セコ町	二セコ町地球温暖化対策実行計画	2011年6月	短期 5年間 中期 9年間 長期 39年間	1990	46,046	2014	62,327	短期 2016 中期 2020 長期 2050	短期 42,794 中期 32,234 長期 6,276	短期 7 中期 30 長期 86
喜茂別町	喜茂別町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	2016年3月	5年間	2007	2,608	2012	2,382	2020	1,710	22
倶知安町	倶知安町地球温暖化対策地域推進計画	2008年3月	5年間	2004	127,256	2007	115,393	2012	101,983	19.9
古平町	古平町地域エネルギービジョン	2020年1月	11年間	2013	26,346	2016	24,555	2030	21,940	17.0
苫小牧市	苫小牧市第3次環境基本計画	2018年3月	10年間	2013	4,719,000	2016	4,374,000	2025	4,406,000	6.6
登別市	登別市温暖化対策実行計画(区域施策編)	2017年1月	14年間	2013	425,771	2016	431,873	2030	315,070	26
えりも町	えりもエコチャレンジ・プラン	2019年3月	5年間	2013	2,761	2018	2,578	2023	2,485	10
函館市	函館市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	2011年3月	10年間	1990	2,921,893	2016	2,673,700	2020	2,191,420	25
旭川市	旭川市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	2015年10月	12年間	2005	2,910,000	2016	3,487,000	2027	2,193,000	25
富良野市	富良野市地球温暖化対策推進計画	2011年3月	10年間	1990	205,502	2009	204,891	2020	154,126	25
上富良野町	上富良野町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	2010年3月	11年間	1990	86,631			2020	64,973	25
南富良野町	南富良野町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)	2019年3月	12年間	2015	42,060	2018	41,640	2030	36,910	12.2
稚内市	稚内市地球温暖化対策実行計画	2011年4月	10年間	1990	509,552	2017	468,118	2020	382,164	25
猿払村	猿払村地球温暖化対策地域推進計画	2013年9月	8年間	1990	48,428			2020	40,282	16.8
小清水町	小清水町地球温暖化対策実行計画	2019年3月	5年間	2013	3,494			2030	2,096	
帯広市	帯広市環境モデル都市行動計画(2019年度～2023年度)	2019年3月	5年間	2000	1,459,517	2017	1,279,623	令和 2023 令和 2020 令和 2056	1,132,482 986,839 721,955	22%以上 30%以上 50%以上
釧路市	釧路市地球温暖化対策地域推進計画	2011年3月	10年間	1990	2,253	2017	2,083	2020	1,996	11.4
弟子屈町	弟子屈町温暖化対策実行計画	2015年3月	6年間	2005	84,843	2012	90,070	2020	79,915	10
鶴居村	鶴居村地球温暖化防止実行計画	2020年2月	11年間	2013	26,638	2016	26,858	2030	19,700	26

※把握にあたっては、道が独自に市町村の取組に関する状況調査を実施。
策定状況は令和2年3月末現在。

表10 市町村における地球温暖化対策取組状況一覧(再エネ、省エネ機器等導入状況)

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
① 空知	夕張市	LED照明	2015年度	リフレッシュセンター-清陵(公衆浴場)機械室	
		LED照明	2017年度	夕張市汚泥再生処理センター 地下機械室	
	岩見沢市	体育館照明設備	水銀灯からLEDへ変更	美流渡小、上幌向中、栗沢中	
		太陽光発電		岩見沢小、第一小、志文小、東光中、北村中、美流渡中、中央小	発電量各10kw
		廃棄物発電	2015導入 1箇所	一般廃棄物焼却施設	発電量1,200kw (1,200kw×1基)
		街路灯(LED化)	2019末 934箇所	市で管理している街路灯	
		防犯灯(LED化)	2019末 5,989箇所	各町内会で管理している防犯灯	
	美幌市	LED道路照明灯・公園灯・防犯灯	市管理道路照明灯・公園灯、町内会管理防犯灯	市内	道路照明灯365灯、 公園灯22灯 防犯灯2,564灯
	芦別市	LED防犯灯	2011年度より導入	市内	1246灯
		照明設備(Hf蛍光灯)	(2011) 116箇所	市役所本庁舎	40W×232本
		照明設備(Efフライト)	(2011) 4枝	小中学校(芦小、上小、芦中、啓中)	400W×77基、 100W×8基
		照明設備(LED)	1施設/2施設(2012)	青年センター-体育館	11.2W×22個、 52W×35個、 215W×20台
		照明設備(LED)	1施設/2施設(2012)	市立芦別病院	45W×8灯、 4.3W×3灯、 40W×4本、 20W×2本、 1W×3台
		木質チップボイラー	2013年度 2基	健民センター施設群(スターライトホテル、芦別温泉、国民宿舎、星道館、B&G海洋センター)	1,600kW(900kW 1基、700kW 1基)
	赤平市	廃食油ボイラー	1箇所	住友地区共同浴場	233kw×1台
		照明設備(LED)		市役所庁舎他	
		地中熱ヒートポンプ	2014	市立病院	85m/本×20本、 90m/本×36本、 ホアホール方式
	三笠市	防犯灯、街路灯(LED、ナリウム灯化)	814箇所	市と各町内会等で管理している防犯灯や街路灯	
	滝川市	太陽光発電	1箇所	市役所庁舎壁面	5kW×1基
		高効率照明への転換	1,035基	市役所庁舎	32W×1,035基
		廃食油ボイラーの導入	1台	中央児童センター	20kW
		太陽光発電、風力発電、太陽熱利用設備	2014	滝川ふれあいの里	太陽光:12kw×1基、 風力5kw×3基、 太陽熱38.2㎡×1基
		太陽光発電、太陽熱利用設備	2015	滝川市立滝川第三小学校	
		滝川市次世代エネルギーパーク	2016~	JR滝川駅前	小型風力と太陽光のハイブリッド街路灯、太陽光発電設備を屋根に設置した駐車場の
	砂川市	LED街路灯	2011年度より導入	市内通学路等	44灯
		LED防犯灯	2012年度より補助	市内	154灯
	歌志内市	LED街路灯	水銀灯からの変更	市内(防犯灯、街路灯など)306灯	16W~36W; 130灯
	深川市	太陽光発電パネル	2箇所	①道の駅 ②健康福祉センター「テ・アイ」	①0.19kWh×52枚 ②10kWh
		LED街路灯	町内会所有の水銀灯等をLED化	市内全域	2,117灯
		LED道路・公園照明	道路照明・公園照明等951基	市内全域	最小20W~最大150W
	南幌町	稲わら・木質ペレットストーブ	3箇所	①役場庁舎 ②ふるさと物産館 ③生涯学習センター	①3.0~7.6kw ②3.4~8.4kw ③3.4~8.4kw 計3台
		木質ペレットストーブ	1箇所	小学校(2台)	3.0~7.0kw; 2台
		LED防犯灯	H28:36基、H29:67基、 H30:65基、R1:77基	町内会で管理している防犯灯	令和元年度末LED防犯灯数336基 ※防犯灯総数805基
	奈井江町	LED防犯灯	水銀灯からの変更	897灯変更、町内防犯灯	2015年度19~25w×897灯 (2015年度末LED総数981基)
		大型浄化槽システム(グロア)	省エネ型機器に更新	ないえ温泉	調整槽2口2.2Kw 1.21㎡/min 1台 ばっくろ7口75.5kw 3.15㎡/min 1台
	上砂川町	LED街路灯	2012~2013	町内市街地の町道に設置の街路灯	20W~150W; 86灯 10W~150W; 33灯 10W~40W; 413灯
		教室等LED照明	2017	上砂川町立中央小学校	10W未満; 12灯 10W以上50W未満; 307灯 50W以上; 29灯
		体育館天井LED照明	2017	上砂川町立中央小学校	148W; 24灯
		LED街路灯	2017	上砂川町立中央小学校	51W; 7灯
		防災テント	2017	上砂川町役場	太陽光発電パネル付き付き防災テント(34.2W)
		公用車の導入(ハイブリッドカー)	2017	上砂川町役場	道路パトローラー(出力134kW)
		認定子ども園LED照明(児童館との複合施設)	2018	上砂川町認定子ども園 ふたば	10W未満; 107灯 10W以上50W未満; 242灯 50W以上; 9灯
	認定子ども園高効率変圧器整備(児童館との複合施設)	2018	上砂川町認定子ども園 ふたば	単相75KVA 1台 三相20KVA 1台	
	認定子ども園高効率空調機整備(児童館との複合施設)	2018	上砂川町認定子ども園 ふたば	空冷ヒートポンプインバーターエアコン 冷房3.4~7.1kW 暖房5.2~11.3kW 11台	
	由仁町	LED防犯灯	22箇所	各自治区	2013: 20箇所、2014: 54箇所、2015: 47箇所
		LED防犯灯	29箇所	各自治区	2016: 22箇所、2017: 42箇所
		LED防犯灯	37箇所	各自治区	
	栗山町	LED照明(施設内照明)	2012~2017	役場庁舎内(議事堂含む)	計671灯
		LED照明(施設内照明)	2014	角田農村環境改善センター	20灯
		LED照明(施設内照明)	2015	南部公民館	蛍光管: 120灯 ランプ: 60灯
発電設備(太陽光)		2015	南部公民館	10.08kw(240w×42枚)	
太陽光・風力ハイブリッド発電外灯		2017	栗山中学校	2基 太陽電池: 184w 92w 風力発電機: 72w 72w	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
① 空知	月形町	木質ペレットボイラー	公共施設 1基	交流センター	174kW
		木質ペレットストーブ	公共施設 5台	交流センター、中学校ほか	
		LED照明	公共施設等のLED化	役場庁舎(一部)、体育館(アリーナ)、コンセン、会館、衛生センター管理棟(一部)	
		LED街灯		町内255基	
	浦臼町	LED街路灯	2012導入	町内一円	20W型×389基
	新十津川町	LED街路灯	2012~2014	町内市街地の国道沿い街路灯	268灯中、LED灯122灯
		LED防犯灯	2014	町内全域の防犯灯	1,145灯
		LED街路灯(新設)	2019	通学路沿い	LED灯43灯新設
	妹背牛町	LED街路灯	2014	役場庁舎周辺	200kW×15基
		LED街路灯	2015	公園通り	400kW×18基
		LED照明	2017	役場庁舎1階	
		LED照明	2018	役場庁舎2階、3階	
	秩父別町	LED街路灯	2011年度より導入	秩父別町温泉周辺	17灯
		LED照明	2015年度より導入	秩父別温泉ちっぷゆう&ゆ	施設全館
		LED照明	2017年度より導入	秩父別町デイサービスセンター	施設一部(共有スペース)
		LED照明	2019年度より導入	秩父別町役場	庁舎内
	雨竜町	LED街路灯	2012導入	町内一円	20W型×151基
		LED街路灯	2013導入	町内一円	20W型×69基
		LED街路灯	2014導入	町内一円	20W型×3基
	北竜町	LED街路灯	2010導入	町内一円	20W×280基、 20W×2×114基
		温泉熱ヒートポンプ	2010導入	ザンフワワーパーク北竜温泉	675W
	沼田町	雪冷熱冷房		沼田町生涯学習センター、養護老人ホーム「和風園」、沼田小学校	
		LED防犯灯	2013年度完了	町内一円	200W×300基
		太陽光発電	2012年度導入	沼田小学校	0.20kWh×9枚
② 石狩	札幌市	太陽光発電システム	209箇所	小中学校、円山動物園、地下鉄東車両基地、白石合同庁舎など	3,024kW
		地中熱ヒートポンプ	23箇所	消防署、カーリングスタジアム、白石合同庁舎など	1,398kW
		下水熱ヒートポンプ	2ヶ所	西区民、保健センター等	339kW
		木質ペレットボイラー	16ヶ所	円山動物園、小中学校、白石合同庁舎など	6,391kW(19基)
		太陽熱利用パネル	4箇所	南・白石・北・豊平区体育館	194.2㎡(パネル面積)
		小水力発電	1箇所	藻岩浄水場	400kW
		雪冷熱利用	4箇所	都心北、モエル沼公園、山口斎場、円山動物園	12,910㎡(貯雪量)
		地下鉄排熱利用	6区間	南北線(大通)、東西線(白石～琴似を除く)、東豊線(金駅)	33,601GJ/年
		LED照明	173,678灯	対象の市有施設(2017調査時)	照明の種類・容量は多種多様
		カメラ監視装置	110箇所	小中学校、体育館、区役所等	
	江別市	LED照明	スポットライト160灯(2011)	セラミックアートセンター(企画展示室)	32W×160灯
		LED照明	182灯(2012)	江別市民会館(小ホール、会議室)	11.2W×168灯、 12W×14灯
		LED照明	32灯(2013)	大麻東地区センター(大会議室)	蛍光灯タイプ 36W×32本
		LED照明	104台(2014)	大麻西地区センター	52.1W×32台、 38.9W×12台、 14.7W×24台、 11.1W×30台、 10.1W×6台
		LED照明	84台(2015)	野幌鉄南地区センター	36W×14台、 30W×61台、 15.4W×5台、 6.5W×4台
		LED照明	7灯(2017-2018)	江別市区画整理記念会館	14.8W×4灯、 35W×3灯
		LED照明	536台(2017-2019)	江別市立病院	新設5台、更新531台
		LED照明	街路灯605灯(2013-2019)	LED街路灯(市内)	新設194灯、 更新411灯
		LED照明	36台(2013-2014)	本庁舎・第二別館	地下通路部分、誘導灯ほか
		LED照明	公園灯33灯(2013-2019)	かわなか公園、若草公園、ほんのき公園、みつばち公園、なのはな公園、いなほ公園、ふくしゅそう公園、まゆみ公園、かのこ公園、こぐま公園、ちゅうりっぷ公園、あおやぎ公園、つばき公園、はすかつぶ公園、たんぼほ公園、りんどう公園、ひなげし公園、やまばと公園、湯谷公園、あいらす公園、おうぎまち公園、こすもす公園、のびのび公園、なでしこ公園、つばき公園	71W×4灯、 87W×5灯、 60.8W×2灯、 57W×5灯、 72W×16灯、 60.7W×1灯
		LED照明	187基(2013-2015)	野幌駅周辺(再開発事業区域)	街路照明149基、 カーンライト10灯、 ダウンライト28灯
		太陽光発電システム	1箇所/5箇所(2013-2016)	江別第二小学校	20kW
		太陽光発電システム	1箇所/5箇所(2013-2016)	江別太小学校	20kW
		太陽光発電システム	1箇所/5箇所(2013-2016)	江別第一中学校	20kW
太陽光発電システム	1箇所/5箇所(2013-2016)	江別第一小学校	20kW		
太陽光発電システム	1箇所/5箇所(2013-2019)	市営住宅 新築団地(A棟、B棟、C棟、D棟)	35.7kW(新築団地A棟7.5kW×1台・10kW×1台、新築団地B・C棟18.2W×1台、新築団地D棟9.7W×2台)		
千歳市	太陽光発電システム	6箇所	防災学習交流センター、破砕処理施設、勇舞中学校、花園コミュニティセンター、道の駅サーモンパーク、千歳市役所第2庁舎、千歳市休日夜間急病センター	3.2kW×1台、4.2kW×1台、 10kW×3台、30kW×1台、1.75kW×1台	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況				
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力	
② 石狩	千歳市	LED灯	2014年度	市役所本庁舎	6.7W×22灯、13.1W×1,746灯、26.3W×8灯、8.8W×42灯、9.1W×28灯、10W×90灯、32W×8灯	
		LED防犯灯	2013年度～	町内会で管理している防犯灯	7,200基	
	恵庭市	太陽光発電システム	10ヵ所	市役所庁舎、図書館、公民館、道と川の駅、(仮称)花の拠点センターハウス、小中学校体育館5校	計79.53kW	
		蓄電池設備	6ヵ所	道と川の駅、小中学校体育館5校	68kW×1台 16kW×5台	
		LED灯	市庁舎等公共建築物	47ヵ所		
		LED灯	防犯灯	市内全域	8375灯	
		LED灯	街路灯	市内幹線道路照明	218灯(※市の灯数は152灯) 577灯	
		電気自動車	2台	共用車両		
		バイオガス発電システム	1箇所	下水終末処理場、生ゴミ資源化処理施設	バイオガスエンジン50kW×9台	
		スクロ式小型蒸気発電機	1ヵ所	ごみ焼却場	100kW/h×2基	
		地中熱ハイブリッド冷温水システム	1ヵ所	道と川の駅	22kW×1基	
		電源自立型空調GHP	2ヵ所	農畜産物直売所、(仮称)花の拠点センターハウス	20馬力相当×2基	
		空調GDP	2ヵ所	農畜産物直売所、(仮称)花の拠点センターハウス	20馬力相当×2基	
	北広島市	太陽光発電システム	7箇所	西部小学校、総合体育館、西部中学校、中央公民館、西の里ファミリー体育館、大曲ファミリー体育館、市役所	10kw×5台 9.9kw×1台 30kw×1台	
		LED街路灯	防犯灯	町内会で管理している街路灯	補助実績(R元年度220灯)	
		ヒートポンプ	1箇所	北広島市役所	地下100m×45本	
	石狩市	太陽光発電システム	2ヶ所	市役所本庁舎、花川南小学校	10 kW(本庁舎)、 5kW(南小)	
		LED照明	2012～順次改修	市役所本庁舎、浜益支所	20W×156灯、 40W×1,702灯	
		LED照明	2013導入 5年リース	小中学校、コセン、消防署、公民館	40W×728灯	
		LED照明	2012～改修取替	中学校体育館	200W×24灯、 45W×15灯、 215W×12灯	
		ハレットストーブ	2014導入	聚富保育園、厚田保育園、厚田小学校(あいかけ図書館)	2.8～7.5kw×2台、 2.2～8.1kw×1台	
		LED照明	①51灯 ②31灯 ③47灯 (2015)	①防犯灯 ②街路灯 ③花川南コミュニティセンターアリーナ	①36.2W×51灯 ②90W×31灯 ③198W×47灯	
		電気自動車	2台 (2015)	石狩市役所公用車	日産リーフ、日産e-NV200	
		ハレットボイラ	1台 (2015)	花川南コミュニティセンター	260kW	
		LED照明	2016年度 ①253灯 ②94灯	①石狩市総合保健福祉センター ②石狩浜海浜植物保護センター	①44W×41灯、 35.5×32灯、 26.8×180灯 ②10種94灯 合計電力1,247.3W	
		高効率エアコン	5台	石狩市観光センター	定格消費電力(1台当たり) 暖房:2.9kW 冷房:2.8kW	
		高効率真空ヒーター	①1台 ②2台	①石狩市総合保健福祉センター ②浜益支所	①ボイラ効率91% ②ボイラ効率91%	
		電気自動車	1台 (2018)	石狩市役所公用車	プリウスPHV	
		電気自動車	1台 (2019)	石狩市役所公用車	プリウスPHV	
		当別町	太陽光発電システム	2箇所	ゆとりっち稲穂(町有地)総合体育館	48kw 45.6kw
			木質ハレットボイラー	1箇所	総合体育館	407kw
	地中熱ヒートポンプ		1箇所	北欧の風道の駅とうべつ	暖房能力59.6kW、 冷房能力62kW	
LED照明	10箇所		役場庁舎他9公共施設	557灯		
新篠津村	LED防犯灯	2015年度～3ヵ年	村、自治会で管理している防犯灯	413基		
③ 後志	小樽市	LED照明	4831灯(令和元年度499灯追加)	市所有施設照明、街路灯、公園灯等	用途により多種多様	
		高効率照明	4路線34箇所(2018年度16本追加)	市道	14,400 lm X 3本、12,000 lm X 13本、11,500 lm X 11本、7,600 lm X 12本(2灯器6本)7,000 lm X 1本	
		テマト監視装置	2基(2016年度から変更なし)	給食センター、文学館・美術館		
		太陽光発電システム	2箇所(長篠小学校:2010から導入、小樽市立病院:2014から導入)	長篠小学校 小樽市立病院	10.64kw×2基 10kw×1基	
		ガスクロマトグラフ質量分析計におけるエコロジーモード採用	1箇所	小樽市保健所	1.5kwh	
	島牧村	LED照明	12箇所	役場等	3,467灯	
		ボイラー	3箇所	役場等	3台	
		エアコン	4箇所	役場等	4台	
	寿都町	LED照明	1箇所	役場	164灯	
		LED照明	1箇所	町民プール	151灯	
		LED照明	1箇所	温泉施設	243灯	
		LED照明	1箇所	道の駅(みなとまれ寿都)	161灯	
		LED照明	1箇所	寿都小学校	111灯	
		LED照明	1箇所	潮路小学校	133灯	
		LED照明	1箇所	寿都中学校	173灯	
		LED照明	1箇所	文化センター	436灯	
		LED照明	1箇所	こどもふれあいセンター	208灯	
		防犯灯整備事業(LED化推進)		町内	502基	
		バイオマスボイラー	1箇所	町民プール	230Kw(20万Kcal/H)1基	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
③ 後志	寿都町	バイオマスボイラー	1箇所	温泉施設	350Kw(30万Kcl/H)1基
		木質ペレットストーブ		保育園	1台
	黒松内町	太陽光発電	1箇所	黒松内小学校	20kWH
		空気熱ヒートポンプ	1箇所	黒松内温泉ふなの森	290㎡、7.429 GJ/年
		地中熱ヒートポンプ	1箇所	黒松内小学校	暖房床面積2,788㎡、918 GJ/年 ホアホール深さ 80m、ホアホール 36本、底部温度 13℃
		LED街灯整備工事	2013導入148基 2014導入46基	黒松内地区	80w×22基、200w×46基、15w×15基、 100w×81基、250w×30基
		太陽光発電	1箇所	黒松内町総合体育館	20kwH
		LED照明	20施設	黒松内町役場分庁舎 ほか19施設	3177台
	蘭越町	LED街灯整備	148基	町内	100w以上 148基
		雪氷冷熱を利用した介護施設への空調 施設の整備	1箇所	町内	貯雪庫容量100トン
	ニセコ町	追尾型太陽光発電システム	1箇所	ニセコ町民センター	1.8kW×1台
		地中熱ヒートポンプ	1箇所/6箇所	有島記念館	冷暖房10kw×2台、ホアホール80m×3本
		LED照明	1基 5基 121基	ニセコ子ども館横 町内会新設部分 経緯乃湯	経緯乃湯122W
		省エネタイプ浄化槽フロー	1基	近藤地域コミュニティセンター	
		省エネ冷蔵庫	1個	ニセコ地域コミュニティセンター	
		街路灯整備事業(LED化推進)	2012～2015年にかけて627基	町と各自治会で管理しているすべての街 路灯	2012年度211基、2013年度158基、 2014年度156基、2015年度102基
		真狩村	LED照明	2012導入 175基	真狩村役場庁舎
	LED誘導灯		2012導入 20基	真狩村役場庁舎	1W×6基、 1W×7基、 2W×2灯×2基、 1W×2灯×5基
	LED防犯灯		2009～2013 12箇所	村内の一部	
	LED防犯灯		2014 1箇所	村内の一部	
	LED防犯灯		2015 42箇所 2016 23箇所	村内の一部	
	電気自動車充電設備		2基	道の駅「真狩フラワーセンター」	急速充電器20kw 2基
	LED防犯灯		2017 26箇所	村内の一部	
	LED防犯灯		2018 26箇所	村内の一部	
	LED防犯灯		2019 31箇所	村内の一部	
	留寿都村		地中熱ヒートポンプ	2015導入	るすつ子どもセンターぼっけ
	喜茂別町	地中熱ヒートポンプ	2012年度	地域振興センターみらい	4KW×2台
		地中熱ヒートポンプ	41426	喜らめきの郷(民間施設)	
		地中熱ヒートポンプ	41609	愛和の里(民間施設)	
		空気熱ヒートポンプ	1箇所	役場庁舎	131.2KW×8基
		LED照明	2013年度 2013～2014年度 2010～2015年度	役場庁舎内一部 ふれあい福祉センター-照明一部 町内の一部	21W×60照明 137照明 324基
		地中熱ヒートポンプ	2019年度	農村環境改善センター	1台 消費電力：20KW 最大消費電力：25.6KW 三相200V 50Hz
	京極町	LED街路灯	2013 90ヵ所	町内	72W
		LED街路灯	2014 30ヵ所	町内	
		LED街路灯	2015 54ヵ所	役場前、公民館他	
		LED照明	2018 24ヵ所	町内(ふきだし公園内)	300W(18ヶ)、400W(5ヶ)、200W(1ヶ)
	倶知安町	LED照明	5施設 900ヵ所	役場庁舎(一部)、風土館、美術館、公民館、 学校給食センター(調理室・事務室) 町管理・町内会管理の街路防犯灯	街路防犯灯 20～40W×900
	共和町	LED照明	1147基 238本	防犯灯 庁舎照明	
	岩内町	地中熱ヒートポンプ	1箇所(2015年5月 役場庁舎建替により)	役場庁舎	冷房能力45KW、暖房能力50KW×2台
		LED照明	1079灯(2015年5月 役場庁舎建替により)	役場庁舎	24W×548灯、 32W×4灯、 52.1W×10灯 61W×51灯、 169W×4灯 6.5W×9灯、 11W×24灯、 16.5W×28灯、 19.9W×296灯、 22.5W×87灯 70W×1灯、 85W×1灯 11.1W×2灯 17.5W×6灯 69W×3灯 77W×1灯、 128W×4灯
LED照明		10灯	岩内町立岩内西小学校体育館	373W×10灯	
LED防犯街路灯		3灯	岩内町内(町道)	8w×3灯	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
③ 後志	神恵内村	太陽光発電、風力発電、LED街路灯	1箇所	中学校	太陽光 20kW、 風力 4kW、 LED 16.5w×4基
	古平町	LED照明	体育館照明及びトイレ・ニングルーム照明	古平町B&G海洋センター	体育館:859㎡ トイレ・ニングルーム:431㎡
	仁木町	LED照明	498灯	庁舎照明	22W×466灯
		町内会LED街灯補助事業	12灯	町内会区域の公道	
	余市町	LED照明	2012導入	役場庁舎	蛍光灯型110w×1本、 40w×423本、 20w×47本、 18w(ツイン)×6本 電球型 60w×127本、 40w×11本、 LEDフラット 2台
		LED照明	2015導入	公民館	2015年度 電球20個、 2016年度 電球100個、 蛍光灯23本
		LED照明	2017導入	役場庁舎	・3階講堂 LEDフラット設置1台 蛍光灯型LEDランプ40W型×33本交換 ボール型LED電球60W型×119個交換 ・庁舎前来庁駐車場 LED仕様外灯新設2基
		LED照明	2018導入	役場庁舎	・3階ホール・廊下 コンパクト形蛍光灯3灯器具相当 FHP32形×12台 直管形蛍光灯2灯器具相当 FL20形×7台
		LED照明	2019導入	役場庁舎	・3階男子・女子トイレ、給湯室及び2回教育 委員会事務室、教育長室 ・蛍光灯型LEDランプ交換 40W型×27本(教育委員会24本、3階男女ト イレ2本、給湯室1本) ・LED照明器具取替4台(教育長室) ・LED照明器具取替1台(3階男子トイレ壁 前) ・LED照明器具取替2台(2・3階トイレ壁前) ・LED電球取替4個(トイレ前天井ダウンライ ト)
	赤井川村	LED照明(施設内照明)	平成31年2月導入済み	村内公共施設	
④ 胆振	室蘭市	太陽光発電システム	14箇所	八丁平坊ソーラー、小中学校11校、青少年 科学館、生涯学習センター	八丁平坊ソーラー 1240kw 小中学校(11校) 179.38kw 青少年科学館 5.5kw 生涯学習センター 20.16kw
		木質ヘレットストーブ	1台	室蘭岳山麓休憩所	0
		風力発電	1箇所	祝津風力発電所	1,000kwh
		FCV	2台	室蘭市役所公用車	トヨタミライ1台(購入)、 ホンダクラリティ1台(リース)
		移動式水素ステーション	1台	北海道エア・ウォーター室蘭支店敷地内	充填圧力70MPa
		エネファーム	1箇所	入江運動公園温水プール	700W×6台
		省エネ型自動冷暖機器	1箇所	中島スポーツセンター	1台
		LED照明	0	各公共施設、市道、公園等	平成30年度末時点 1,371灯
	苫小牧市	太陽光発電システム	8箇所	小学校、コミュニティセンター等	53.124kW
		風力発電	2箇所	拓勇小学校、勇弘マリーナ	2.95kW
		散気装置更新	1箇所	西町下水処理センター	0
	登別市	LED照明	8,332個	本庁舎、市立病院、浄水場等	0
		木質ヘレットストーブ	1箇所	ふおれすと鉱山	
		廃棄物熱(ごみ焼却熱)利用	1箇所	登別市民プールくあ	暖房、給湯、融雪、プールの加温
		LED防犯灯	2012~	市内各所	2,786灯(2019.3.31現在)
		太陽光発電システム	1箇所	鷺別小学校	太陽光7.92kw
	太陽光発電、太陽熱利用設備、廃熱融雪 設備		総合福祉センター	太陽光:30kW	
	伊達市	太陽光発電システム	7施設	伊達中学校、伊達西小学校、長和小学 校、観光物産館、総合体育館 長和コミュニティセンター、黄金コミュニ ティセンター	20kw×1台、15kw×2台、 10kw×2台、5kw×1台、 3kw×1台
		LED街路灯	20基	総合公園にて歴史の杜(駐車場、通路等)	太陽光発電式(95w×20基)
		木質ヘレットストーブ	9施設	市役所第2庁舎、大滝総合支所、保健セ ンター、木質ヘレット製造プラント、旭町児 童館、やまびこ児童クラブ、駅前公営住 宅、優徳コミュニティセンター、長和コミュニ ティセンター	
		木質ヘレットボイラー	5施設	市くるみ保育所、総合体育館 就農支援・研修教育施設 市役所本庁舎、大滝総合支所	10万kcal/h×1基、 25万kcal/h×1基、 35万kcal/h×2基、 50万kcal/h×3基
		LED照明(施設内)	6施設	ひまわり保育所、せせらぎ団地、伊達紋別 天童線(北棟、自由通路、南棟)、だて歴史 の杜教育センター、伊達紋別駅南集会所、 だて歴史文化ミュージアム	
		LED照明(カーテンライト)	1施設	ひまわり保育所	7.3W×2基
		燃料電池自動車(TOYOTA・MIRAI)	1台	伊達市役所本庁舎	
		豊浦町	空気熱ヒートポンプ	1箇所	豊浦町役場庁舎(空調設備)
	省エネ街路灯(LEDハイライト)		114基	町内各所	
	温泉熱ヒートポンプ		1箇所	町営温泉施設	加熱能力380kW、 温泉熱回収量286kW
太陽光発電	1箇所		豊浦小学校	採熱規模53.48㎡	
太陽光発電	1箇所		豊浦町地域産業連携拠点	発電量10.8kw	
社管町	LED防犯灯	リプレイス及び新規	町内防犯灯	ETA補助事業及び町単独事業 合計434灯	
白老町	太陽光発電、LED照明、LED防犯灯・街路 灯	大:1基、LED:70本、防犯灯1473基、街路 灯3本	公共施設、町内	太陽光:10kW×1基、 LED:70本	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
④ 胆振	厚真町	太陽光発電システム	5箇所	小学校、認定こども園、中学校	5kw:1台、 10kW:2台、 15kw:1台、 20kw:1台
	厚真町	太陽熱利用設備	1箇所	中学校	
		木質ペレットストーブ	1箇所	厚真町役場	3台
		LED照明	3箇所	役場庁舎(2)青少年センター図書室(1)	
		LED照明	2016導入	厚真町中央小学校	教室等12室
	洞爺湖町	太陽光発電システム	1箇所	小学校	10kW(2010設置)
		LED防犯灯	新規及び交換	町内防犯灯	自治会管理の防犯灯設置の場合、6割補助
		歩道LED照明灯	交換	国道37号沿い	67基
		LED照明灯	交換	虹田市街大通り線	10基
	安平町	公共施設LED化(改修分)	1施設	公共施設	高天井灯 44箇所 蛍光灯 18箇所 誘導灯 12箇所
		街路灯整備事業(LED化推進)	新規0基 交換1,382基	町内	LED防犯灯 1,382基
	むかわ町	木質ペレットボイラー	4箇所	役場庁舎、支所、診療所、病院	4台
		木質ペレットストーブ	3箇所	役場庁舎(1)、支所(6)、農業センター(1)	8台
		防犯灯整備事業	371基	町内	
⑤ 日高	日高町	LED照明導入	バンガロー 11棟 フリーサイト炊事場 1箇所	日高沙流川オートキャンプ場	
	平取町	太陽光発電システム	2箇所	平取中学校、びらとり温泉	20kw×2台
		太陽光発電+蓄電池システム	1箇所	ふれあいセンターびらとり	太陽光19.1kW 蓄電池31.2kW
		木質ペレットストーブ	3箇所	平取町役場2所、貫気別小学校1か所	
		高効率照明(LED照明)	1箇所	ふれあいセンターびらとり	4.0kW (80灯)
	新冠町	街路灯のLED化	2015: 交換38灯、新設2灯 2016: 交換1灯、新設9灯 2017: 交換4灯、新設1灯 2018: 交換0灯、新設5灯	市街地街路灯	
		街路灯のLED化	2018: 交換0灯、新設9灯 2019: 交換0灯、新設2灯	市街地街路灯	
	浦河町	LED照明	照明器具297台	浦河町総合文化会館、東部小学校	文化会館290台、 小学校9台
		街路灯・防犯灯のLED化	33基	町内各所	9W×472基、 16W×279基、 26W×173基、 29W×399基、 37W×17基、 62W×110基、 58W×106基
		太陽光発電、太陽熱利用設備	2014	うらかわ優駿ヒレジアエル	10kw×1基、 11.46㎡×1基
		電気自動車	公用車3台リース	浦河町役場庁舎	日産リーフ
	様似町	40W形直管蛍光灯のLED化	196本	図書館	
	えりも町	LED照明(防犯灯) ライトバルブ照明(防犯灯)	LED照明428灯 ライトバルブ照明115灯	町内全域	
		高効率の蛍光灯及び安定器	534本	新ひだか町役場静内庁舎	
新ひだか町	避難誘導灯のLED化	25灯	新ひだか町役場静内庁舎		
	太陽光発電システム	1箇所	新ひだか町役場静内庁舎駐車場	7.5kW	
	高効率照明の導入	2箇所	病院、社会教育施設	LED、冷陰極管式	
⑥ 渡島	函館市	空調・温水設備の高効率化	1箇所	病院	主な導入設備 ・排熱利用型ガス焚き吸収式冷水機 ・ガス焚き二重効用吸収式冷水機 ・水冷式インバータスクロール冷凍機 ・小型貫流蒸気ボイラー ・開放式角型冷却塔
		太陽光発電システム	1箇所	小学校	0.45kW
		太陽光発電システム	1箇所	児童館	3kW
		太陽光発電システム	3箇所	消防署	1.8kW, 3.0kW, 3.75kW
		太陽光発電システム	1箇所	総合センター	5.3kW
		太陽光発電システム	1箇所	市有地	83.16kW(41.58kW×2) ※民間事業者から寄贈されたもの
		小水力発電	1箇所	浄水場	199kW
		太陽光発電システム	1箇所	浜分中学校	10kw
	北斗市	太陽光発電システム	1箇所	茂辺地小学校・中学校	3.76kw
		太陽光発電システム	1箇所	総合文化センター	9.5kw
		太陽熱利用	1箇所	茂辺地福祉浴場	太陽熱集熱器101.23㎡、 供給量7,000L/日
		温泉熱利用	1箇所	せせらぎ温泉	700m3/日
		LED照明	1箇所	図書館	207台
	松前町	LED防犯灯 LED照明	5灯(主管課管理分) 窓口を中心に21本	町内各所 松前町役場	各100Wを9.5Wに変更
福島町		LED照明(防犯灯)	13基	町内各所	10W×13基
	LED照明(防犯灯・道路用等)	165基	町内各所	10W×61基、80W相×51基、その他53基	
	LED照明	47基	庁舎内		
	LED照明(防犯灯)	10基	町内各所	10W×10基 (R1年度分)	
知内町	木質バイオマスボイラー	2014	町民センター町複合施設	360kw×1基	
	LED照明	2014・2015	町民センター	2014 通常238基、非常37基 2015 通常137基、非常51基	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況				
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力	
⑥ 渡島	知内町	木質バイオマスボイラー	2017	中央公民館・スポーツセンター	550kw × 1基	
	木古内町	町内防犯灯のLED化	892基	町内各所		
	七飯町	LED照明(防犯街路灯)	5,000基	町内各所	電力は、設置場所によって様々。	
		木質バイオマスボイラー	1箇所	小学校	360kw	
	鹿部町	LED証明(防犯灯など)	2017導入	町内(防犯灯、道路等)	10W; 70W 1,040基	
	森町	LED証明(防犯灯)	賃貸借契約(リース10年間)	町内	3016灯	
	八雲町	LED街路灯	292基	町が管理している街路灯		
	長万部町	コジェネレーションシステム	1箇所	天然ガス事業所・老人福祉センター	発電25kw × 2基 温泉水加熱供給	
LED街路灯		384灯	長万部町全域	年間156,705kWh削減		
⑦ 檜山	江差町	LED街路灯	230基	町道		
	上ノ国町	町内街路灯のLED化	315基	町内各所	8W × 341基	
	厚沢部町	木質チップボイラー	1箇所	温泉施設(うずら温泉)	180kW × 1基	
		LED照明	159基	役場庁舎		
		LED街路灯	1,156基	町内各所	8w × 1,135基、 25W × 21基	
		木質チップボイラー	1箇所	温泉施設(上里温泉)	180kW × 1基	
		木質チップボイラー	1箇所	温泉施設(憩いの家)	120,000Kcal/H	
	乙部町	防犯灯のLED化	710	町道	10VA × 295基 20VA × 181基 40VA × 234基	
		LED照明	154基	役場庁舎	47W × 150基、 非常灯30W × 4基	
		LED照明	290基	役場庁舎		
		変圧器の高効率化	2台	役場庁舎	単相50kVA、三相20kVA	
		BEMSシステムの導入	一式	役場庁舎		
		LED照明	301基	明和小学校		
		変圧器の高効率化	2台	明和小学校	単相75kVA、三相30kVA	
		BEMSシステムの導入	一式	明和小学校		
		LED照明	507基	乙部中学校		
		変圧器の高効率化	2台	乙部中学校	単相75kVA、三相30kVA	
		BEMSシステムの導入	一式	乙部中学校		
		LED照明	386基	町民会館		
		変圧器の高効率化	1台	町民会館	単相75kVA	
		LED照明	354基	公民館		
		変圧器の高効率化	2台	公民館	単相75kVA、単相20kVA	
	LED照明	206基	町民体育館			
	奥尻町	木質チップボイラー	2箇所	町内小学校	240kW × 1基、300kw × 1基	
	今金町	LED防犯灯		町内に設置している防犯灯	8W × 398基	
	せたな町	LED防犯灯	1,612基	町内各所	10W × 1,468基、 20W × 80基、 40W × 64基	
		LED照明器具等取替	256台	大成総合支所	20W ~ 60W; 256台	
		LED照明器具等取替	56台	大成消防支所	20W ~ 60W; 56台	
		LED照明器具等取替	273台	瀬棚総合支所	20W ~ 40W; 273台	
	⑧ 上川	旭川市	太陽光発電システム	7箇所	小中学校7校	5.0kW × 3台、 5.1kW × 2台、 10kW × 1台
			太陽光発電システム	2箇所	動物園、文化会館	10kW × 1台、11kW × 1台
			太陽光発電+蓄電池システム	1箇所	公共施設	5kW × 2系統(発電)+5kWh × 2台(蓄電)
地中熱ヒートポンプ			1箇所	公共施設	冷暖房用56.5kW(暖房)、暖房用33.8kW、融雪用17.4kW	
太陽光発電システム			1箇所	公共施設	5.16kW	
太陽光発電+太陽熱利用システム			1箇所	中学校	50kW、有効集熱面積1.91m2	
雪氷熱			1箇所	科学館		
バイオマス発電+バイオマス熱			1箇所	下水処理施設	700kW	
廃棄物発電+廃棄物熱			1箇所	清掃工場	2,100kW	
木質バイオマスボイラー			1箇所	公共施設	80kW × 1台	
士別市		太陽光発電システム	2箇所	中学校2校		
		太陽光発電システム	2箇所	福祉施設、文化施設		
		木質バイオマスボイラー	1箇所	交流施設	240kW × 1基	
		太陽光発電システム	1箇所	堆肥化施設	10kW × 2基	
名寄市		太陽光発電システム	2カ所	小学校	10kW × 2基	
		LED防犯灯	2,322灯	町内各所		
富良野市		LED街路灯	840基	町内各所		
		太陽光発電システム	2箇所	扇山小学校、東小学校	15kW、4.5kW	
		小水力発電	2箇所	麓郷地区(白鳥川)	0.3kW、1.9kW	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
⑧ 上川	鷹栖町	LED防犯灯	323基	町内各所	
		廃食油ボイラー	1箇所	サノールはびねす	
	鷹栖町	太陽光発電システム	1箇所	鷹栖地区住民センター	
	東神楽町	LED防犯灯	2015:1,155基 2016:842基	町内各所	
	当麻町	LED防犯灯	210基	町内各所(役場管理分)	74基→210基に増
		LED街路灯	5基	町内各所(行政区分)	6基→5基に減
		LED照明(役場庁舎)			庁舎建替えにより取替え
		ボイラー(庁舎;木質チップ)			庁舎建替えにより使用
	愛別町	LED防犯灯	2012年101基	町内各所	
		LED防犯灯	2013年116基	町内各所	
		LED防犯灯	2014年138基	町内各所	
		LED道路照明灯(トンネル灯舎)	2016年33基	町内各所	
		LED道路照明灯	2017年25基	町内各所	
		LED道路照明灯	2018年19基	町内各所	
	上川町	防犯灯のLED化	2014~(町内各所)	町内各所	
		ボイラー(木チップ)	2018	上川医療センター	
		ボイラー(木チップ)	2019	いきいきセンターたいせつの絆	
		温泉熱	2019	層雲峡観光総合コミュニティセンター	
	東川町	LED照明	250台	東川町文化ギャラリー	
		LED防犯灯	1201台	町内各所	
		太陽光発電システム	2箇所	第三地区地域センター、東川町共生型サロン	5kw×1台、 4.95kw×1台、 5.04kw×1台
		太陽光発電システム	1箇所	東川小学校	50kw
		地中熱ヒートポンプ	1箇所	国際交流会館	ホアール40m×3ヶ所、 冷26.5kw、暖28.0kw
		太陽光発電、地中熱ヒートポンプ		農村環境改善センター	太陽光10kW、 地中熱ヒートポンプ112kW
		LED照明	274台	東川第二小学校	
		LED照明	225台	東川第三小学校	
		LED照明	528台	東川中学校	
		LED照明	491台	幼児センター	
		LED照明	411台	町立診療所	
		LED照明	46台	西部地区コミュニティセンター	
		LED照明	89台	第二地区コミュニティセンター	
		LED照明	272台	インフォメーションセンター-道草館	
		LED照明	171台	保健福祉センター	
		LED照明	371台	東川町役場	
	美瑛町	高効率熱源システム LED照明	1箇所	町立病院	270.0kw×1、8.5kw×1、2112/H×1、照明37台
		土壌蓄熱ヒートチューブ暖房換気システム	2箇所	図書館・郷土学館	
		木質バイオマスボイラー	2箇所	活性化交流施設、プール	
		公共施設の節電対策及び高圧受電設備の新電力導入		町内各所	
	上富良野町	温泉排熱回収ヒートポンプ	1箇所	温泉施設 白銀荘	152.5kw×1,203.3kw×1
	中富良野町	太陽光発電システム	2箇所	中富良野町西山火葬場、 ふれあいセンターなかまーる	7.9kw×1、30.0kw×1
南富良野町	木質チップボイラー	4箇所	かなやま湖のふりてり 南富良野中学校 南富良野小学校 複合施設(和楽園・金山保育所)	150kw×1台 225kw×1台 400kw×1台 225kw×1台	
	太陽光発電システム	1箇所/2箇所	南富良野中学校	18kw×1台	
	太陽光発電システム	1箇所/2箇所	南富良野小学校	18kw×1台	
	地中熱ヒートポンプ	2箇所	南富良野西小学校 幾重保育所	195.5kw×1台 73.2kw×1台	
	LED照明	1箇所	役場庁舎	186台	
	LED街路灯	29箇所	町内各所		
	LED照明	40箇所	公共施設	5,297台	
	ボイラー	2箇所	金山地区コミュニティセンター かなやま湖オートキャンプ場管理棟	2基	
	薪ボイラー	1箇所	温泉施設 湯の沢温泉	200kw×1台	
占冠村	薪ストーブ	1箇所	スキー場ロッジ	16.2kw×1台	
	薪ストーブ	1箇所	交流施設 ミナマム	20.5kw×1台	
	LED街路灯	116基	村内各所		
	LED街灯(2017)	15基	村内各所		
	LED照明	299本	占冠村役場		
	LED照明	12台	湯の沢温泉		
	LED照明	168基	占冠中学校		
	LED照明	240基	トム小中学校		

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況				
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力	
⑧ 上川	占冠村	LED照明	9基	占冠中央小学校		
		LED街路灯(2018)	10基	村内各所		
		LED照明	173基	占冠保育所		
		薪ボイラー	1ヶ所	占冠保育所	40kw×2台	
		LED街路灯(2019)	11基	村内各所		
	和寒町	街路灯LED化	14箇所	役場前他		
		LED街灯	9箇所	公共施設他	34基	
		LED防犯灯	17箇所	町内各所		
		LED照明	58台	役場庁舎ロビー	8.7w×58台	
		LED照明	7基	自治会館		
		木質バイオマスボイラー	1箇所	役場庁舎、図書館、保健センター		
		太陽光発電システム	1箇所	交流施設ひだまり、農村体験交流滞在施設エコアージュ		
	剣淵町	太陽光発電システム	1箇所	剣淵小学校	11.7kw×1台	
		LED照明	112箇所(2013)	役場庁舎	16W×5 20W×28 60W×79	
		LED照明	18箇所(2014)	役場庁舎	20W×18	
		LED証明	907箇所(2018)	役場庁舎		
		LED証明	879箇所(2018)	健康福祉総合センター		
		LED証明	462箇所(2018)	剣淵小学校		
		LED証明	474箇所(2018)	剣淵中学校		
		LED証明	566箇所(2018)	剣淵高校		
		LED証明	559箇所(2018)	絵本の館		
		LED証明	89箇所(2018)	学童保育所		
		LED証明	172箇所(2018)	保育所		
		LED証明	88箇所(2018)	農業振興センター		
		LED証明	32箇所(2018)	地場産品加工研究センター		
		LED証明	83箇所(2018)	農産物加工研究施設		
		ボイラー	3	役場庁舎	A重油→灯油	
		ボイラー	2	健康福祉総合センター	A重油→灯油	
		下川町	木質バイオマスボイラー	8箇所	五味温泉、幼児センター、育苗施設、役場、高齢者複合施設、一の橋、小学校、病院、中学校	180kw・100kw・581kw・1200kw・450kw・1100kw・700kw・240kw
			ペレットボイラー	2箇所	町営住宅・エコハウス	80kw・15kw
			太陽光発電システム	4箇所	下川小・中学校、一の橋・エコハウス	10kw・15kw
	街路灯のLED化			町内一円(国道沿い)	55灯	
	防犯灯のLED化			町内一円	526灯	
	ペレットストーブ		2箇所	五味温泉・エコハウス		
	薪ストーブ		2箇所	フレバ・美桑ヶ丘		
	地中熱ヒートポンプ		3箇所	エコハウス、まちおこしセンター、結いの森	10kw・20kw・28kw×2	
	美深町	街灯省エネ化等改修事業	2012年11月 65基	自治会内各所	LED球46灯 エアーライト19灯	
		町有施設電灯等改修事業(LED化)	2012年12月 101基	町有施設	LED	
		街灯省エネ化等改修事業	2013年12月 52基	自治会内各所	LED球51灯、 エアーライト1灯	
		木質バイオマスボイラー	2015年2月稼働 1基	町温泉施設(美深温泉)	最大出力550kwH	
		太陽光発電システム	2015年2月稼働	美深中学校 1箇所	総出力17kw(パネル78枚)	
		街灯省エネ化等改修事業	2015年10月 30基	自治会内各所	LED球30灯	
		街灯省エネ化等改修事業	2016年10月 35基	自治会内各所	LED球35灯	
		街灯省エネ化等改修事業	2017年10月 32基	自治会内各所	LED球32灯	
	音威子府村	街頭省エネ化等改修事業	2018年8月 1基	西紋自治会	LED(水銀灯100w相当)	
		村内街路灯LED化事業	54基	村内各所		
	中川町	ボイラー(木質チップ)	1基(2013年度導入)	住民保養センター 天塩川温泉	350kw	
LED照明(防犯灯)		2009 227基	町内全域			
LED照明		2013 357基	中川中学校			
LED照明		2014 293基	生涯学習センター			
LED道路照明		2017 36基	町道(東西線)			
LED道路照明		2017 10基	町道(野球場線)			
LED道路照明		2017 10基	町道(トヨナイ線)			
LED道路照明		2018 55基	中川市街地			
LED道路照明		2018 3基	歌内			
LED道路照明		2018 4基	国府			
LED道路照明		2018 1基	誉1			
LED道路照明		2019 70基	中川市街地			

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況				
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力	
⑧ 上川	中川町	LED道路照明	2019 15基	佐久市街地		
	幌加内町	LED照明	9箇所	生涯学習センター、幌加内高校、幌加内小学校、幌加内中学校、朱鞠内小学校、幌加内町役場、山村広場(野球場)、100年記念公園(パークゴルフ場)、歯科診療所		
		真空温水発生器	2箇所	生涯学習センター、幌加内高校		
⑨ 留萌	留萌市	省エネ高効率ボイラー	1箇所 2基	留萌市役所庁舎	熱効率95%	
		LED照明	2010:50基、2014:9基	2010:留萌市役所庁舎1階ロビー 2014:西分庁舎1階、2階		
	吉前町	木質ペレットボイラー	2015 1基 2015 1基	吉丹別小学校 吉前小学校	225kw 225kw	
		LED照明化	2015:2箇所、2016:1箇所(吉丹別小学校、吉丹別歯科診療所、吉前小学校)	吉丹別小学校	街灯1基、 体育館36基、 各教室等黒板灯20基、 共有スペース116基他	
		LED照明化	2015:2箇所、2016:1箇所(吉丹別小学校、吉丹別歯科診療所、吉前小学校)	吉丹別歯科診療所	照明45基	
		LED照明化	2015:2箇所、2016:1箇所(吉丹別小学校、吉丹別歯科診療所、吉前小学校)	吉前小学校	体育館44基、 普通教室8基、 特別教室11基、 共有スペース等101基	
		街灯LED化	2013~2014 2基	北斗団地		
		道路照明LED化	2014~2016 33基	町内町道		
		防犯灯LED化	2014 17基、2015 17基 2016 314基	各町内会防犯灯		
		LED照明化	2017 12基	吉前町B&G海洋センター	プール天井直付、防湿、防雨、3,800lm	
		道路照明LED化	2017 6基	町内町道		
	羽幌町	街灯、防犯灯LED化	2011~2019 145基	町内各所		
		太陽光発電、風力発電、太陽熱利用設備、LED街灯	2014	天売小中学校	太陽光:10kw×1基、 風力:1kw×4基、 太陽熱:11.46㎡×1基、 LED街路灯2基	
	天塩町	太陽光発電、風力発電、太陽熱利用設備	2014	天塩温泉夕映	太陽光:9kw×1基、 風力:5kw×1基、 太陽熱:11.46㎡×1基	
	⑩ 宗谷	稚内市	太陽光発電システム	2011年3月 市に無償譲渡	稚内市ソーラー発電所	5020kW
			LED街灯	全4828基のうち令和元年度は268基をLED化し、延べ3457基完了した。	市内各所の公共灯、防犯灯	
			バイオマス発電	生ごみを処理する施設として2012年に運用開始	稚内市バイオエネルギーセンター	200kW
猿払村		LED防犯灯、LED照明	2011~2016 617基	村内全域		
		地中熱ヒートポンプ	2016~2017	楽楽心	暖房床面積 1,459.35㎡、 ホースホール深さ 80m×25本、 底部温度12~17℃	
浜頓別町		LED防犯灯、LED照明	2015 151基	町内各所		
中頓別町		防犯灯、道路照明LED化	2013~2014 331基	町内全域		
		役場庁舎照明LED化	2019 蛍光管451本	役場庁舎		
枝幸町		LED防犯灯	2009~2017年度、643基 2018年度、43基	町内各所	水銀灯100W相当を更新	
		LED照明	2011~2012年度 279箇所	枝幸町役場庁舎		
礼文町		LED照明		町内各所		
利尻町		太陽光発電システム		利尻町総合体育館「夢交流館」	15KW	
		風力発電システム		利尻町総合体育館「夢交流館」	1KW×4	
		蓄電池		利尻町総合体育館「夢交流館」	110KW	
		パワコン		利尻町総合体育館「夢交流館」		
		BEMS		利尻町役場庁舎		
		LPGコージェネ		利尻町役場庁舎	25KW	
		パワコン		利尻町役場庁舎	30KW	
		LED照明		利尻町役場庁舎		
		EV充放電ステーション		利尻町役場庁舎		
	蓄電池		利尻町役場庁舎	84KWH		
両面受光パネル		利尻町役場庁舎	32.769KW			
利尻富士町	街路等のLED化	街路灯	町内各所			
幌延町	太陽光発電システム	4箇所	幌延小学校・間寒別小中学校・幌延町生涯学習センター・幌延町診療所			
	LED街灯	2011~2019 218基	町内218か所			
	LED照明(施設内照明)	2017	役場庁舎内			
⑪ オホーツク	北見市	太陽光発電システム	19箇所	公共施設	146.5kw	
		木質ペレットストーブ	10箇所	公共施設		
		バイオマスボイラー	4箇所	公共施設		
		バイオマス発電	1箇所	公共施設		
	網走市	太陽光発電システム	4箇所	中央小学校、南小学校、破砕リサイクル施設、浸出水処理施設	10kW	
		自然氷利用長期野菜貯蔵施設		東京農業大学網走寒地農場	68t	
		木質ペレットストーブ	1台	エコセンター2000	1台	
		バイオマス(下水汚泥)ボイラー		浄化センター(スラッジセンター)		
		消火ガス発電機	4台	浄化センター(スラッジセンター)	100kw	
	紋別市	LED照明	1箇所	紋別葬苑	100w型4本、60w型6本	
美幌町	木質ペレットボイラー	1箇所	役場庁舎	1台(最大発熱量5,500kCal/H)		

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
⑪ オホーツク	美幌町	照明のLED化	3箇所	役場庁舎・別館・町民会館(文化ホールを含む)	
		街灯・防犯灯のLED化	2,240灯交換、88灯新設、合計2,328灯	町内全域	
	津別町	木質ペレットボイラー(公共施設)	3箇所設置済	役場庁舎・公民館・西町団地	
		防犯灯・道路灯のLED照明化	829灯導入済	町内一円	
		太陽光発電システム	1箇所設置済	中学校	10kw、蓄電池15kw
		高効率照明(LED照明)	21個	中学校	
		木質ペレットボイラー(非公共施設)	2箇所設置済	特養・認定こども園	
		木質ペレットストーブ	10台設置済	公共施設	
	斜里町	バイオマス(廃棄物)ボイラー	2箇所設置済	エコグリーンセンター、町立病院	300kW、750kW
		バイオマス(廃棄物)燃料製造施設	1箇所	エコグリーンセンター	
		太陽光発電システム	1箇所	図書館	10kW
	清里町	太陽光発電システム	3箇所設置済	町民会館、礼拝センター、礼拝カソラー	10kw、3kw、900kw
		防犯灯のLED化	2014～2016	町内各所 順次交換	
		公共施設のLED照明化	1箇所設置済	役場庁舎 各施設順次交換	
		地中熱利用(ヒートポンプ)	1箇所設置済	情報交流施設きよ～る	暖房52.4kw、冷房53.1kw
	小清水町	太陽光発電システム	2箇所	小学校、中学校	小学校10kw、中学校9.82kw
		LED照明	2施設	居武士小学校、子育て支援センター	83台
	訓子府町	LED街灯	742灯(2015～2016)	町内一円(街路、防犯灯)	
		太陽光発電、地中熱ヒートポンプ	1箇所	認定こども園	太陽光10kW、地中熱ヒートポンプ168kW
		LED照明	1施設	スポーツセンター	
		防犯灯のLED化	順次更新	町内各所	
	佐呂間町	LED照明化	2箇所	役場庁舎、図書館	
		木質ペレットストーブ	2009～2013 3箇所	木案館・福祉センター・木芸館	4台
	遠軽町	木質チップボイラー	2013 1箇所	やまびこ温泉	350KW
		太陽光発電設備	2015 1箇所	保健福祉総合センター	10KW
		LED生活安全灯	2012～ 499灯	町内一円	
		太陽光発電システム	2箇所	中湧別小学校5kw上湧別小学校10kw	太陽光発電15kw
	滝上町	木質ペレット・チップボイラー	3箇所	ペレット：滝上町認定こども園、チップ：特養老人ホーム深樹園・ホタル深谷	3台
		防犯灯等の省電力化(エバーライト)	593灯	町内各所	
興部町	LED照明(防犯灯)	設置及び交換につき順次補助	町内各所		
西興部村	街灯のLED照明化	2014年度で全村設置済	村内一円の街路灯・防犯灯		
	公共施設のLED照明化	村内施設全般設置済	村内一円施設		
雄武町	街路灯のLED化	19本(R2.3.31)	町内一部(順次実施)		
大空町	LED街路灯	1,135基	町内各所		
⑫ 十勝	帯広市	太陽光発電システム	22箇所	福祉センター、小中学校等	計306.72kw
		太陽熱給湯システム	1箇所	学校給食センター	
		木質ペレットストーブ	12箇所、19台	福祉センター、小中学校等	
		木質ペレットボイラー	1箇所、3台	帯広市市民農園サラダ館	
		地中熱ヒートポンプ	2箇所、3台	帯広の森市民プール、小学校	
		消化ガス発電設備	1箇所	帯広川下水終末処理場	
		高効率照明(公共施設)	67箇所		
		高効率照明(道路照明灯)	3207灯		
		高効率照明(公園照明灯)	145灯		
		高効率照明(町内会防犯灯)	13980灯		
	音更町	太陽光発電システム	11箇所	ひびき野会館、木野東会館、木野東の家学童保育所、音更中学校、火葬場、柳町学童保育所、木野消防会館、西中消防会館、下土幌へき地保育所、駒場小学校、役場庁舎	20kW×2台、5kW×7台、4kW×1台
		街路灯のLED灯・ナトリウム灯化	街路灯、防犯灯	町内一円	
		空気熱ヒートポンプ	1箇所	音更町火葬場	13.6kW×1台、12.2kW×2台、17.0kW×1台
		地中熱ヒートポンプ	1箇所	音更中学校	
	士幌町	太陽光発電システム	6箇所	小・中学校各1、保育所2、公民館1、士幌町発祥の地1	5kW×1台、10kW×1台、20kW×3台、998kW×1台
		木質ペレットストーブ	2箇所	保育所(2011) 役場庁舎(2006年度から)	2台
		LED照明	全箇所	士幌町役場庁舎内	
	鹿追町	LED照明	2013	役場庁舎	5.4W×1本、26W×4本、31W×477本、64W×8本、83W×5本
		LED照明	2016	鹿追町総合体育館	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
⑩ 十 勝	鹿追町	LED照明	2017	街路灯、防犯灯、道路灯	20VA×116灯、 40VA×45灯、 60VA×268灯、 100VA×17灯、 80W×12灯、 70W×114灯、 79W×183灯、 62W×69灯
		LED照明	2017	神田日勝記念美術館	130W×69本
	新得町	木質ペレット	3カ所	役場庁舎・公衆浴場・屈足南小学校	3台
		太陽光発電システム	1カ所	新得小学校	19.17kW×1台
		小規模風力	1カ所	子どもセンターなかよし	0.45kW×1台
		ヒートポンプ(地中熱)	1カ所	屈足保育園	23.3kW×3台
	清水町	街灯のLED化	(順次進めている)	町内各所	
	芽室町	太陽光発電システム	9箇所	芽室西小学校、芽室西中学校、芽室南小学校、上美生小学校、上美生中学校、めむろ西子どもセンター、芽室町総合体育館、めむろ子どもセンター、ひだまり保育園	15kW×1台、 10kW×4台、 20kW×2台、 9.5kW×1台、 11kW×1台
		木質ペレットストーブ	4箇所	役場庁舎、上美生農村環境改善センター、産管理事務所、芽室ふれあい交流館	5台(芽室ふれあい交流館は2台設置)
		地中熱ヒートポンプ	2箇所	めむろ西子どもセンター、めむろ子どもセンター	40kW×1台、 6.5kW×5台
		街灯のLED化	391基	町内各所	
		木質バイオマス発電設備	1箇所	芽室町総合体育館	1台(発電25kW、発熱39kW)
	中札内村	木質ペレットストーブ	1箇所	リサイクルセンター	1台
		LED照明	2箇所	街路灯、防犯灯	保健センター、文化創造センター、村内一円
		太陽光発電システム	1箇所	保健センター	10kw
	更別村	太陽光発電システム	4箇所	更別浄化センター、老人保健福祉センター、更別小学校、十勝インターナショナルスピードウェイ	
		街路灯LED化	街路灯、防犯灯	村内一円	
	大樹町	街路灯・防犯灯のLED・エバーライト化	1,037灯	町内一円	LED18w球×584基、 エバーライト55w球×453基
		木質バイオマス(チップ)ボイラー	1箇所	晩成温泉	360kW×1基
	広尾町	街路灯のLED化	街路灯、防犯灯(737箇所)	町内一円	水銀灯100-300W相当を更新
		太陽光発電システム	1箇所	役場	18kW
	幕別町	太陽光発電システム	4箇所	役場庁舎、保育所、小学校、中学校各1	20kW×2台、 13.9kW×1台、 10kW×1台
		地中熱ヒートポンプ	2箇所	役場庁舎、役場支所	110kW×1台、 470kW×1台
	池田町	太陽光発電システム	2箇所	十勝いけだ地域医療センター 池田中学校	5kw 20kw
		地中熱ヒートポンプ	1箇所	池田中学校	
		LED防犯灯	2010~2012 864基	町内各所	
		LED照明	4箇所	役場庁舎、保健センター、地区コミセン	
	豊頃町	室内照明のLED化	3箇所	える夢館 豊頃小学校 庁舎	295個(2019年度0個) LED直管ライト381本(2019年度0本) 200個(2019年度0個)
		街路灯のLED化	465基(うち2019年度91基)	町内一円	
	本別町	太陽光発電システム	1箇所	勇足保育所	5kW×1台
		太陽光発電システム	1箇所	学校給食共同調理場	20kW×1台
		街路灯のLED・ナトリウム灯化	1,304基	市街地一円	(例)水銀灯100W→LED20W
		室内照明のLED化	218基	役場本庁舎	
		室内照明のLED化	127基	本別町体育館	
		室内照明のLED化	217基	勇足小学校	蛍光灯⇒LED灯209基 体育館水銀灯5灯⇒LED灯5灯 屋外水銀灯3灯⇒LED灯3灯
		室内照明のLED化	2,336基	健康カンリセンター、町体育館、町図書館、町資料館、中央小学校、仙美里小学校、本別中学校、勇足中学校、多目的アリーナ、町立病院	
		ボイラー機器交換	3台	町図書館、町立病院	
	足寄町	木質ペレット燃焼機器	ボイラー2箇所、 ストーブ30基	役場、子どもセンター、公共施設 消防、高齢者福祉施設(供給先追加)	ペレットボイラー 530kW2基、407kW1基
		太陽光発電	1箇所	足寄中学校	20kW×1台
		温泉熱暖房	1箇所	足寄町総合体育館、足湯	暖房能力500kW 相当×1式
		高効率照明導入		役場、足寄中学校等	
		LED街路灯	467基	市街地	
		地中熱利用換気システム	1箇所	役場アスチューブ換気システム	調整能力10kW相当×1式
		電気自動車	1台	役場(公用車)	日産Leaf 1台
		電気自動車用急速充電器	1箇所	道の駅あしよる銀河ホール21	20kW×1基
	陸別町	太陽光発電システム	1箇所	陸別小学校	
		LED照明	3施設	陸別小学校、陸別中学校(一部)、役場庁舎、保健福祉センター	
街路灯のLED照明化		108基	町道沿線		
防犯灯のLED照明化		141基	町道沿線		
浦幌町	木質チップボイラー	1箇所	うらほろ留真温泉	1台	
	太陽光発電システム	1箇所	中学校	19.7kW	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
⑩ 十勝	浦幌町	太陽光発電システム	1箇所	移住体験住宅	3.08 kW
		防犯灯のLED化	618箇所	町内全域	水銀灯100W相当→LED8.7W
⑬ 釧路	釧路市	太陽光発電システム	17箇所	釧路市立湖畔小学校など	10kw×1台(1箇所あたり)
		太陽光発電システム	1箇所	釧路市昭和中央児童センター	6kW×1台
	釧路町	LED蛍光灯		釧路町役場	直管型及び球型670個
		太陽光発電システム	1箇所	釧路町地産地消センター	4kw
		LED防犯灯	2000基	町内各所	
	厚岸町	LED蛍光灯	1箇所	厚岸町役場	451箇所
		LED街路灯	順次更新	町内各所	
		太陽光発電システム	1箇所	道の駅厚岸グルハーク	9.52kw×1台
		地中熱ヒートポンプ	1箇所	厚岸町きのこ菌床センター	冷暖房用56.0KW
	浜中町	風力発電施設	1箇所	浜中町風力発電所	1500kw(2005年開始)
		太陽光発電システム	1箇所	MO-TTOかざて	85.5w×36枚(2003年開始)
		太陽光発電+蓄電池システム	1箇所	ふれあい交流・保養センター	太陽光10kw+蓄電池16kw(2012年開始)
		街路灯LED化	1箇所	津波避難経路	40w×7基
		街路灯LED化	補助申請による	各自治会・町内会	
		地中熱	1箇所	浜中町茶内保育所	地中熱交換機100m×35本 地中熱ヒートポンプ 冷暖房145.2kw 給湯系統19.1kw
	標茶町	太陽光発電システム	1箇所	標茶町塘路小中学校	10.6kw×1
		太陽光発電システム	1箇所	町立さくら保育園	7kw×1
		太陽光発電システム	1箇所	町立標茶幼稚園	4kw×1
		太陽光発電システム	1箇所	町立磯分内小学校	10kw×1
		太陽光発電システム	1箇所	町立中茶安別中学校	5kw×1
	弟子屈町	太陽光発電システム	1箇所	弟子屈中学校自転車置場	190w×104枚
		太陽光発電システム	1箇所	道の駅T(屋根上)	190w×24枚
		雪水冷熱冷房	1箇所	学校給食センター	157GJ/年
		ヒートポンプ(温泉熱)	1箇所	弟子屈消防署	1,315GJ/年
		温泉暖房	1箇所	奥春別交流センター	728GJ/年
		温泉暖房	1箇所	奥春別小学校	1,249GJ/年
		温泉暖房	1箇所	屈斜路研修センター	1,314GJ/年
		温泉暖房	1箇所	川湯ふるさと館	834GJ/年
		温泉暖房	1箇所	駅前の湯	156GJ/年
		温泉暖房	1箇所	老人ホーム俵和園	5,677GJ/年
		温泉暖房	1箇所	弟子屈町公宅	155GJ/年
		温泉暖房	1箇所	弟子屈町公民館	1,179GJ/年
		温泉暖房	1箇所	弟子屈町公用車格納庫	322GJ/年
		温泉暖房	1箇所	弟子屈町役場庁舎	4,007J/年
		鶴居村	LED蛍光灯	1箇所	役場庁舎
	LED蛍光灯		1箇所	ふるさと情報館	40W2灯×95組、40W1灯×28組、20W2灯×12組、36W3灯×16組、55W3灯×6組、55W4灯×9組
	LED街路灯		39箇所	村道	
	LED蛍光灯		1箇所	鶴居村総合センター	40W1灯×17組、40W2灯×57組
	白糠町	LED防犯灯	2010～ 1,135箇所	町内各所	10w 1,031基、 20w 20基、 40w 40基、 60w 1基、 100w 19基、 150w 22基、 250w 2基、 合計1,135基
		太陽光発電設備	2018～ 1箇所	白糠町立庶路学園	49kW発電パネル 171枚
		木質ペレットボイラー	2018～ 1箇所	白糠町立庶路学園	50万キロワットボイラー 1基
		LED照明(施設内照明)	2018～ 1箇所	白糠町役場	2w 29基、2.6w 4基、2.7w 2基、5w 2基、 6.2w 11基、7.9w 21基、9.9w 29基、11w 2基、 12w 5基、12.1w 28基、13w 2基、13.2w 62基、 13.3w 1基、14.1w 6基、16.9w 2基、 17w 4基、18.9w 14基、21.5w 14基、 25.3w 12基、26.3w 7基、27.3w 102基、 29.3w 43基、30w 14基、32.6w 119基、 38w 16基、44w 2基、45w 2基、64.3w 4基、 67w 22基、80.4w 8基、169w 21基
LED照明(施設内照明)		2018～ 1箇所	白糠町立茶路小中学校	2w 3基、2.6w 1基、2.7w 5基、6.2w 6基、 9.3w 2基、9.5w 5基、9.7w 4基、10w 1基、 12w 3基、13.3w 10基、16w 5基、21.5w 8基、 27.3w 96基、29.3w 2基、30w 1基、 33.3w 4基、38w 3基、39.8w 20基、44.3w 3基、 52w 1基、113w 1基	
LED照明(施設内照明)		2018～ 1箇所	白糠町社会福祉センター	2w 6基、2.7w 3基、3.4w 4基、6.1w 5基、 9.5w 9基、9.7w 8基、11w 1基、12w 3基、 12.1w 12基、13.2w 8基、16.9w 4基、19.4w 2基、 22w 1基、27.3w 53基、30w 13基、 38w 2基、40w 1基、44w 20基、44.3w 44基、 46w 37基、50w 5基、64.3w 8基	

振興局	市町村名	再エネ、省エネ機器等導入状況			
		機器・設備	導入状況	設置場所	規模・能力
⑬ 釧路	白糠町	LED照明(施設内照明)	2018～ 1箇所	白糠町公民館	2w 3基、2.6w 1基、2.7w 5基、6.2w 6基、9.3w 2基、9.5w 5基、9.7w 4基、10w 1基、12w 3基、13.3w 10基、16w 5基、21.5w 8基、27.3w 96基、29.3w 2基、30w 1基、33.3w 4基、38w 3基、39.8w 20基、44.3w 3基、52w 1基、113w 1基
		LED証明(施設内証明)	2019～ 1箇所	白糠町総合体育館	26.7w61基、32.5w35基、7.6w8基、9.5w16基、8.8w1基、16.3w2基、17.9w1基、4.9w1基
		LED証明(施設内証明)	2019～ 1箇所	白糠町総合給食センター	20.6w47基、43.1w72基、43w12基、3.4w5基、11.2w5基、13w12基、4.7w2基、7.6w28基、2.4w1基、12.4w5基、7.9w8基、43.5w10基、12w2基
		LED証明(施設内証明)	2019～ 1箇所	温水プール	13.1w2基、25w7基、26.7w6基、43.1w50基、35w10基、25.3w3基、7.8w2基、320w18基、
⑭ 根室	根室市	太陽光発電システム	1箇所	根室市水産加工振興センター	3.5kW × 1台
		LED街路灯	536灯	市内各所	
		LED照明(各施設照明)	971灯	各施設	
	別海町	LED防犯灯	20箇所	走古丹地区	200W × 20基
		LED照明	68台	西児童館	LEDシーリングライト × 68台
		LED照明	52台	西春別駅前柏団地	LEDシーリングライト × 36台 LED棚下灯 × 8台 LED浴室用プランケット × 8台
		LED照明	21台	西春別駅前柏団地(共用部)	LEDシーリングライト × 6台 LED富士型ランプ × 15台
		LED照明	345台	町民体育館	70.7W × 84台他
		LED照明	153台	上西春別中学校講堂	LED高天井器具3000型 × 20台 LEDベースライト × 56台 LEDダウンライト × 77台
		空冷式ヒートポンプマルチエアコン	6台	上西春別中学校講堂	暖房能力25.0kW
		LED照明	299台	給食センター	LEDベースライト 250台 LEDダウンライト 49台
		LED防犯灯	14台	西春別地区	100w × 14基
		LED照明	33台	野付小学校	高天井器具 33台
		LED照明	138台	西春別駅前団地	シーリングライト 114台 ダウンライト 24台
		LED照明	1092台	老人保健施設	ベースライト・シーリングライト・非常灯 その他
		LED照明	368台	酪農場	ベースライト・シーリングライト・非常灯 その他
		LED照明	147台	ウニ種苗センター	
		空冷式ヒートポンプエアコン	4台	給食センター	暖房90kw 冷房77.5kw
		中標津町	太陽光発電、太陽熱利用設備	2014	中標津町交流センター
	標津町	LED街路灯	60基	町内	LED29.6w 16基(2014),8基(2015),9基(2016),17基(2017),LE10基(2018)
	羅臼町	温泉熱暖房	7箇所	温泉施設(民間)、環境省ヒーターセンター、町立羅臼小学校、役場庁舎、町立羅臼幼稚園、町立老人福祉センター、国保診療所	敷地面積・施設の延べ面積 18,126 ㎡
		プール	1箇所	町営温水プール	敷地面積・施設の延べ面積 403 ㎡
		温泉熱ロードヒーティング	6箇所	事業所(民間)、環境省ヒーターセンター、町立羅臼小学校、消防署、役場庁舎、国保診療所	敷地面積・施設の延べ面積 2,425 ㎡
		LED照明	2箇所	役場庁舎 知床未来中学校	敷地面積・施設の延べ面積 8,566 ㎡
		LED街路灯及び防犯灯(リース品)	街路灯:127基 防犯灯:672基	町内各所	

表11 市町村における地球温暖化対策取組状況一覧(その他)

振興局	市町村名	その他			
		事業名	事業概要	R1実績	摘要
① 空知	夕張市	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		
		ノー残業デーの実施	毎週水曜日を指定し、職員に呼びかけ		
	岩見沢市	太陽光発電設備設置補助事業	発電システム設置にかかる経費の一部を補助 工事費(税抜)の10%とし、上限額は150千円	13件 1,882千円	
		ノー残業デーの実施	7/1～9/30まで毎週水曜日に設定し、職員に呼びかけ		
	美瑛市	軽装執務の実施	6/1～9/30まで実施		
		雪氷冷熱エネルギー導入事業補助金	市民等が行う雪氷冷熱エネルギー導入事業に対し、経費の一部を補助		
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		
		公共施設における照明の消灯	昼休み時間の消灯。日中の窓際照明の消灯。		
		ノー残業デーの実施	毎週水曜日、育児の日(毎月19日)、給料日に実施		
		特定規模電気事業者の導入	市内公共施設への導入	20か所	
		サマースタイルデーの実施	6月から9月		
	芦別市	国際年記念エネルギー特別展	省エネ講座、電気自動車市場体験など		
		芦別市木質バイオマス利用促進事業	林地残材、河川支障木、製材工場端材等から木質チップ燃料を製造し、芦別温泉が立地する健民センター施設群に木質チップボイラーを導入。		
		ウォームビズの取組実施	10月～3月		
	赤平市	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		2000～実施
		昼休み消灯	12時～13時		
	三笠市	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		2005～実施
	滝川市	一般廃棄物生ごみバイオガス化	生ゴミを分別収集し、バイオガスを回り、広域廃棄物処理施設で消費する電力の一部を賄う	712,518kwh	滝川市相当分
		省エネに関する情報提供	小学校や一般市民を対象とした出前講座等を開催。省エネに関する冊子を作成し、広く配布	同左	
		クールビズの取組	6月1日より9月30日まで実施	5/27～9/30	
		ウォームビズの取組	11月1日より4月30日まで実施	同左	
		ライトダウン運動の実施	市役所庁舎の照明を午後8時に一斉消灯。(6月21日、7月7日に実施)	同左	
		廃油回収	事業所・住宅から廃油を回収・持ち込んでいただき、廃油を精製市内公共施設におけるボイラー燃料として利用	同左	
		住宅用太陽光発電設置補助金	新たに太陽光発電システムを設置する滝川市民へ補助	2015年度で終了	
		グリーン購入への取組	全庁で使用する共通用品へ、グリーン購入を取り入れ	同左	
		ノー残業デーの実施	毎週水曜日に実施	同左	
		照明の消灯	昼休み時間の完全消灯(窓口以外)、電灯の本数を少なくする。	同左	
		地球温暖化防止活動普及大使	國學院大學北海道短期大学部で教員を目指す学生を対象に、地球温暖化防止活動普及大使を育成し、普及大使が講師となって小学生へ環境教育授業を行った。	同左	
		環境学習リーダー育成講座	市内の高校に通う学生を対象に、環境学習リーダー育成講座を実施。講座を受講した高校生は市内の児童センターなどで子ども達へ環境教育を実施する。	同左	
	自動車学校と連携した「エコドライブ」の普及・啓発	空知自動車学校と連携し、毎週3回実施する卒業講習での「エコドライブ」講習並びに登録者数1,000名を超えるメルマガ登録者へ月2回「エコドライブ」をテーマにしたメール配信を実施	同左		
	高齢者を対象とした「エコドライブ」の普及・啓発	空知自動車学校で毎日実施している高齢者講習会で「エコドライブ」を取り入れた安全運転の普及・促進を実施	同左		
	砂川市	砂川市公民館改修	照明LED化		
		防犯灯設置費補助事業	町内会等が所有する防犯灯をLED灯に取替えた場合		2016まで9割補助 2017～5割補助
		住宅用太陽光発電システム導入費助成事業	住宅用太陽光発電システムの設置者に対する補助(補助率10～20%)		
		市施設節電対策	市有施設で使用した電気を把握し節電意識の向上に役立てる		
		防犯灯LED化整備事業	町内会等が所有する防犯灯1,401灯をLED灯に取替え		
		商業街路灯設置費補助金	商店会が所有する商業街路灯111灯のLED化に対する補助		
		サマースタイルの実施	6/1～9/30まで実施		
	歌志内市	ノー残業デーの実施	毎週水曜日に実施		
		ノー残業デー	毎週水曜日設定し、職員に呼びかけ		
	深川市	クールビズ・ウォームビズの実施	取組みを実施し、電気・暖房費の削減に努める		
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		2005～実施
南幌町	環境家計簿モニター登録事業	モニター登録市民から、家庭でのエネルギー使用量を報告いただき、CO2排出量を集計・分析			
	住宅用バレットストップ設置補助事業	購入金額の1/2の補助金交付(10万円を限度)	実績0件	令和2年度より事業終了	
	ノー残業デー	毎週水曜日設定し、職員に呼びかけ			
	ノーマイカーデー	毎週水曜日設定し、職員に呼びかけ			
奈井江町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
	ウォームビズの取組	11/1～4/30まで実施			
上砂川町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		2005～実施	
	役場庁舎における照明の消灯	昼休み時間の消灯、日中の窓際照明の消灯		従前から実施	
	クールビズの取組み	6/1～9/30まで実施		2006～実施	

振興局	市町村名	その他				
		事業名	事業概要	R1実績	摘要	
① 空知	由仁町	クールビズ	ノーネクタイで執務		2005～実施	
		クールビズ	ノーネクタイで執務			
	長沼町	クールビズの取組み	6/1～9/30まで実施			
	栗山町	街路灯設置等の補助	LED化6割以内補助(上限5万円)			
		住宅用太陽光発電システム設置費補助	1kw当たり4.8万円補助(上限21万円)			
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		資源リサイクル	プラスチック類、缶・びん・ペットボトル、紙類、鉄類・金属、わりばし類、ガラス・陶器類、電池・電球・蛍光灯のリサイクル			
		家庭などの生ごみなどを原料として発酵した堆肥(クワット)販売	300円/袋(10kg)・5,000円/㎡ 町民限定			
		再生可能エネルギー等導入促進事業	再生可能エネルギー等を導入する事業所等に対し、設備の設置に要する経費の補助			
		再生可能エネルギー等活用新規事業	再生可能エネルギー等を活用した新たな事業展開により経営の多角化等を図ろうとする事業所等に対し、新規事業に要する経費の補助			
	ノー残業デーの実施	毎週水曜日を設定し、職員に呼びかけ				
	庁舎内節電の取組	昼休みの消灯・照明本数の減				
	月形町	クールビズの取組み	5/1～10/31まで実施			従前から実施
		木質ペレットストーブ等導入補助金	ペレットストーブ及びペレット燃料購入補助	ストーブ0台 燃料3件77,000円		
		あんしん住宅補助金	太陽光発電システム設置工事に対する補助	0件		
		街灯設置補助	町内会等で設置する街灯設置補助	51基		従前から実施
	浦臼町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		太陽光発電システム設置費補助	太陽光発電システム設置にかかる経費の一部を補助 工事費が50万円以上のもので、その30%に相当する額(上限300千円)			
	新十津川町	クールビズの取組	6/1～9/30			
	妹背牛町	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	発電システム設置にかかる補助			
		防犯灯設置費助成制度	3/5助成 限度額18000円			上限額21万円
	秋父別町	クールビズの取組	6/1～9/30に実施	3か月		
		ノー残業デーの実施	毎週水曜日に実施し、職員に呼びかけ	毎週水曜日		
		照明の消灯	昼休みに照明の消灯	毎日		
	雨竜町	クールビズの取組				
	北竜町	クールビズの取組	5月下旬～9月30日まで実施			
	沼田町	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	発電システム設置に係る補助			上限額21万円
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			2011～毎年度補助対象車種や補助額を変更
	沼田町	新時代農業経営高度化支援事業	雪を使った作物栽培に対しての設備投資への支援 補助率 8割以内 限度額 1,500千円			
		エコドライブ指導者養成講習会	企業内でのエコドライブ推進・指導に必要な技能を習得する講習会	23事業所26人が参加		JAFエコドライブ制度を活用 2019年度で事業終了
② 石狩	次世代自動車導入促進事業	・市民・事業者への次世代自動車・燃料供給設備導入に対する補助 ・公用車の燃料電池自動車の市内走行、イベント出展等によるPRを実施	・次世代自動車120台、V2H19台 に対して補助			
	エコドライブ活動サポートプロジェクト	企業のエコドライブ活動定着のため、エコドライブ診断機器の貸出や講習会等を実施	5事業所19台が参加		2019年度で事業終了	
	エコドライブ効果体験会	シミュレーターで手法、効果を体験する講習を大型商業施設等で開催	371名が参加			2019年度で事業終了
	次世代エネルギーパーク推進事業	円山動物園における新エネルギー普及啓発拠点整備	他都市からの視察のほか、現地において発着中にエネルギーパークについての出前講座を実施			
	分散型エネルギー導入推進事業	市有施設への太陽光発電の設置	陸陽中に導入を予定している太陽光及び蓄電池の設置設計			
	エネルギー対策体系化事業	施設所管部・工事担当部は要綱に基づき市有施設の省エネ推進・新エネ導入に努めるとともに、エネルギー担当部は技術情報の提案	検討事項合計80件			下水道事業関連工事等
	札幌・エネルギーecoプロジェクト	市民・事業者等の新エネ・省エネ設備導入に対する補助	市民向け1,423件、中小企業向け85件、マンション管理組合向け71件の補助			
	札幌版省エネ社会実現事業	中小企業等に省エネ講習会を実施	セミナー57名、技術講座18名			札幌市教育文化会館で実施
	太陽光発電推進マッチング事業	屋根及び遊休地の所有者と発電事業者とのマッチング	2019年度のマッチング実績は無し			
	夏休み・冬休みエコライフレポート	環境配慮行動を呼び掛け、実践してもらう小中学生用のエコライフレポートの配布、回収	夏冬合計251,141人			
	家庭のうちエコ診断	市民モニターを募集し、診断を実施	294件			
	家庭の消費電力量見える化機器の貸出事業	消費電力量をモニター表示できる機器の貸出により、各家庭における更なる節電を推進	1件			2017までは札幌市が実施。2018からは札幌市環境プラザで実施。
	家庭向け省エネ・節電総合相談窓口事業	ソファ面での節電や省エネのほか、高効率機器をはじめとした省エネ家電等のハード面にも対応した総合的な相談窓口を設置	25件			2017までは札幌市環境プラザで実施。
	環境広場さっぽろ	産学官民が日頃の環境の取組や最新の環境技術を紹介する総合環境イベント(2日間開催)	来場者延べ26,088人			2017までは実行委員会形式で実施。2018からは札幌市主催で実施。
	さっぽろキャンドルナイト	夏至の消灯呼びかけを中心に、6月上旬から7月上旬まで関連イベントを実施	105企業・団体			
	さっぽろエコスタイル	特に冷暖房の負荷が大きくなる夏期、冬期において、空調温度管理の徹底により、市役所の事業活動に伴う電力等のエネルギー使用量の削減を図る	実施			クールビズは2000～ ウォームビズは2005～
	Think Green	次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市「環境首都・SAPP・RO」を推進するための啓発を実施	動画やパンフレットの作成等			
	江別市	環境教育等推進事業	小学校向け、一般市民向け等の各種環境教育の実施			
		環境マネジメントシステム事業	省エネ管理システムの運用(2011年から導入)と環境経営普及セミナーの実施(2007年から実施)			
	江別市	クールビズの取組	6/1～9/30までの実施			

振興局	市町村名	その他				
		事業名	事業概要	R1実績	概要	
② 石狩	江別市	ウォームビズの取組	11/1～4/30まで実施			
		ライトダウンキャンペーン	消灯呼びかけを中心に、夏至(6月下旬)からクールアースデー(7月上旬)までキャンペーンを実施		2007～実施	
		省エネ診断の受診	一定規模の市有施設において、省エネセンターの無料省エネ診断を受診		2000～実施	
		節電の取り組み	国や北電の要請を受け、全庁的に節電の取り組みを実施			
		小型家電回収	市内6カ所の公共施設で使用済み小型家電を回収			
	千歳市	徒歩通勤	6/1～9/30まで実施		2007～実施	
		夏季の軽装化	6/1～9/30まで実施		2000～自市委	
		「ECOちとせ」認定制度	簡易型の環境マネジメントシステム認定制度を設け、中小事業者などの産業部門への環境配慮の取組の普及を図る			
		国の気候変動キャンペーン「Fun to SHare」普及啓発事業	市民、事業者へ「Fun to SHare」の普及啓発を実施			
	恵庭市	節電の取り組み	7/1～9/30、12/1～3/31の期間、節電の取組を実施			
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		ウォームビズの取組	11/1～3/31まで実施			
		環境、エネルギーに関する展示の開催	環境・エネルギーに関するイベントを実施	7回		
		電気自動車活用事例創発事業(参加)	日産自動車主催の同事業にて電気自動車を無償借受			
	北広島市	低炭素まちづくり促進事業補助金	太陽光発電システムや木質バイオマスストーブ等の設備を設置する方に補助金を交付	32件		
		省エネ促進を目的に18時に消灯を促す。いわゆるノー残業デーを全庁的に取り組む。	省エネ促進を目的に18時に消灯を促す。いわゆるノー残業デーを全庁的に取り組む。	年2回		
		省エネルギーシステム設置補助事業	①潜熱回収型ガス給湯暖房機 ②CO2冷暖ヒートポンプ ③潜熱回収型石油ボイラー ④潜熱回収型ガス給湯器 ⑤ヒートポンプ温水暖房システム ⑥ハイリット給湯暖房機 ⑦上記のほか、同等の機能及び性能を有するものと認めるもの ⑧ハレットストーブ ※①～⑦ 30,000円、※⑧ 50,000円	46		
		ノーマイカーデー	毎月第3週に設定、職員に呼びかけ			
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		生ごみのバイオガス化	バイオガスを燃料として利用	常時		
		エコワットの貸出	市民への簡易電力量計の貸出		いしかりキャンドナイト実行委員会	
		北広島環境ひろばの開催	市民・事業者・行政による環境イベント	1回		
		太陽光発電システム設置事業補助金	1kwあたり5万円(上限15万円)	20		
		エコドライブ講習会の実施	市内の自動車学校で、エコドライブの講習会を実施	2回		
	石狩市	eco なびステーション in 石狩	温室効果ガスの排出を抑制するための取り組み方法を市民や事業者で紹介するため、北海道グリーンファクトと共催で①エコクッキング、②再生可能エネルギーセミナー、③省エネ新エネに関するパネル展、④エネファーム、ガスマイホーム発電や高効率ガス機器の展示を行った。			
		クールビズの取組	6/1～10/2まで実施			
		冬期間の室内温度を維持する取組	職員の本庁舎出入口の利用制限(職員通用口及び正面玄関(手動ドア)の利用奨励) 11/11～3/31まで実施			
		ノー残業デー	毎週水曜日 定時で業務を終了する取り組み		2013～実施	
		あいらんど厚田 環境フォーラム「森と海、そして鯨。」の開催	地球温暖化対策や森づくりの必要性に関する普及啓発に合わせ、いしかりJ-VERの認知度向上を図った。		町有木材を活用し木質ハレットの製造及び成分分析を実施	
	当別町	Nature Session 2020	いしかりJ-VERの認知度向上を図るために、「環境」や「自然」について考えるイベントを開催。また、PR動画を作成し、YouTubeにて広く周知を図った。			
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		地域コミュニティバス運行	BDFを燃料とした地域コミュニティバスの運行			
		LED街灯の設置補助	町内会が設置する街路灯に対する補助にLED街灯を追加			
		木質ハレット製造実証事業	町産材を活用した木質ハレット製造実証事業			
		エネチャレンジ事業	各家庭の節電の取組や子どもたちの創意工夫によるアイデアを募集し、省エネの取組推進、環境負荷の軽減及び町内における環境意識の向上を図る事業		一般部門及びキッズ部門を実施	
		エネチャレンジ事業	各家庭の節電の取組や子どもたちの創意工夫によるアイデアを募集し、省エネの取組推進、環境負荷の軽減及び町内における環境意識の向上を図る事業		一般部門及びキッズ部門を実施	
	新篠津村	エネチャレンジ事業	各家庭の節電の取組や子どもたちの創意工夫によるアイデアを募集し、省エネの取組推進、環境負荷の軽減及び町内における環境意識の向上を図る事業		一般部門及びキッズ部門を実施	
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		3ヵ年計画①	
	③ 後志	小樽市	クールビズの取組	6/1～9/30までクールビズを実施		2001～実施
			「環境にやさしいエコアクション・プログラム」の配布	CO2を削減するための取組をまとめたパンフレットの配布(一般家庭向け)	236部	2002～実施
			「おたるエコガイド」の配布	CO2を削減するための取組をまとめたパンフレットの配布(事業者向け)	223部	2005～実施
			公共施設における照明の消灯	執務室において、昼休み時間の消灯(業務や防犯・安全上、実施困難な職場、施設を除く)		ノー残業デー1997～実施
省エネナビ及びエコワットの貸出			希望する市民への貸出		2018～実施	
環境パネル展の開催			毎年6月の環境月間中の行事として、環境活動の普及啓発を目的としたパネル展を市役所内の渡り廊下で実施	1回	2018～実施	
既存街路防犯灯LED化推進事業			町内会が街路灯をLED化する際、工事費の9割を負担(上限額あり)	310灯	2018～実施	
ノーマイカーノー残業デーの実施			毎週水曜日にノー残業デーを実施。また、1月にノーマイカーデーを実施		2018～実施	
ガスクロマトグラフ質量分析計におけるエコロジーモード採用			機器待機時の消費電力を1.8kwhから0.58kwhに削減	46日間延べ1,104時間	2018～実施	

振興局	市町村名	その他				
		事業名	事業概要	R1実績	摘要	
③ 後志	小樽市	COOL CHOICE推進事業(① SNS等を利用したインターネット)	公共交通機関でのポスター等掲示	ポスター:198枚(バス89台) ステッカー:89枚(バス89台)	2018～実施	
		COOL CHOICE推進事業(②市内路線バス全車両の車内広告による普及啓発)	SNS等を利用したインターネット広告	フェイスブック、インスタグラム、 ヤフー広告、グーグル広告	2018～実施	
		COOL CHOICE推進事業(③普及啓発パンフレット、その他広告による普及啓発)	普及啓発パンフレット、新聞広告、ポスター、タウン誌の作成および配布	パンフレット:44,000部 ポスター:100部	2018～実施	
		COOL CHOICE推進事業(④環境学習バスツアー)	施設見学及び外部講師による講演等	動員数32名	2018～実施	
		COOL CHOICE推進事業(⑤燃料電池自動車FCVの展示会)	燃料電池自動車の展示、COOLCHOICEの普及推進	動員数78名	2018～実施	
	島牧村	植樹活動	村有無立木地への植樹			従前から実施
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			2006～実施
		LED防犯灯設置事業	交換時期に取替設置			実施なし
		ウォームビズの取組	11/1～4/30まで実施			従前から実施
		役場庁舎の昼休み消灯	正午～午後1時は役場庁舎内を消灯			2005～実施
	寿都町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		ノ残業デー	毎週水曜日設定し、職員に呼びかけ			2010～実施
	黒松内町	役場庁舎の昼休み消灯	正午～午後1時は役場庁舎内を消灯			従前から実施
		クールビズの取組	6/1～9/31まで実施			従前から実施
	蘭越町	住宅用太陽光発電設置に対する補助	太陽光発電設置に係る総工事費の2割以内を補助			従前から実施
		断熱改修や太陽光発電システム等導入補助	断熱改修や住宅用太陽光発電システム又はヘルストープを施工する者等に対し、設置又は改修費用の一部を補助	8件		
		クールビズの取り組み	6/1～9/30まで実施			
		リフレッシュデー	毎月10日、25日は午後7時までに業務を終了する取り組み			
	ニセコ町	役場庁舎の昼休み消灯	正午～午後1時は役場庁舎内を消灯			
		植樹活動	蘭越町開基120周年を記念し、桜54本を植樹した	1回		
		省エネ診断	町内4箇所の公共施設の省エネ診断			
		再生可能エネルギー戦略会議	再生可能エネルギーの方向性や制度づくり、事業者に向けた検討			2005～実施
		エコ自然エネルギー研究会補助	研究会活動へ補助金交付			
		マイクロ水力発電維持管理	町内3箇所に設置されたマイクロ水力発電の維持管理			
		住宅省エネルギー改修補助事業	省エネルギー改修工事(30万円以上)を行う人に対して、その金額の20%(上限30万円)の補助金交付			
		クールビズの取り組み	通年を通してクールビズに準じた働きやすい服装で勤務			
		マイクロ水力発電機の一般向け貸出	町が保有するマイクロ水力発電機を個人等へ貸出を行う。			従前から実施
		環境講演会	環境講演会「万人のための持続可能なエネルギー」			従前から実施
	真狩村	新電力会社へ契約移行	役場庁舎等10公共施設について、町内水力発電からのエネルギー供給を受ける新電力会社に契約移行			従前から実施
		観光事業者向け省エネ環境勉強会	北海道経済産業局と共催で、CO2排出量の多い観光事業者向けにエネルギー管理や省エネルギーの進め方について勉強会を開催			従前から実施
		複合機の省エネ利用	環境配慮機器の導入、両面印刷や複数ページまとめて印刷、ミスプリント防止策、機器の省エネ設定			従前から実施
		事務用品の再利用	事務用品再利用の推奨			従前から実施
		クールビズの取り組み	6/1～9/30まで実施			
		ノ残業デー	毎週水曜日設定し、職員に呼びかけ			
		役場庁舎の昼休み消灯	正午～午後1時は役場庁舎内を消灯			2007～実施
	留寿都村	エコマークとグリーン購入法特定調達品目の製品の購入促進	物品等の購入の際に環境に配慮した商品を選択			
		植樹活動	真狩村開基120周年記念植樹 真狩川河川公園「開基百年記念塔」区域 エゾヤマ桜20本 羊蹄山自然公園 アカエノマツ600本・カツラ20本			
	喜茂別町	植樹活動	羊蹄山自然公園 大山桜50本			2009～開始
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施	実施		
	京極町	クールビズの取組	6/1～9/30			
昼休み消灯		正午～午後1時まで			2008～実施	
倶知安町	クールビズの取組	6～9月に実施				
	ノ残業デー	毎週水曜日定時に業務を終了する取り組み				
共和町	役場庁舎の昼休み消灯	正午～午後1時は役場庁舎内を消灯				
	クールビズの取り組み	6/1～9/30まで実施			2008～実施	
岩内町	可燃ごみの固形燃料化				2015～実施	
	LED街路防犯灯の設置補助	町内会等が設置するLED街路防犯灯に対する補助				
泊村	クールビズの取り組み	6～9月に実施			6/1開始は2014から	
	ノ残業デー	第2水曜日を定時退庁日と位置づけ事務所内における夜間照明の低減を図る。	12回			
神恵内村	LED防犯灯設置助成事業	町内会が設置・管理する防犯灯のLED化に対する補助	165		2013～実施	
	クールビズ・ノ残業デー	・クールビズ実施:6/1～9/30に実施し冷房使用を抑制 ・毎週水曜日をノ残業デーと定め定時退庁を促し節電を図る			従前から実施	
神恵内村	庁舎照明設備改修事業	庁舎照明設備のLED化				

振興局	市町村名	その他				
		事業名	事業概要	R1実績	摘要	
③ 後志	積丹町	ノ残業デー	毎週水曜日設定し、職員に呼びかけ			
	古平町	クールビズの取り組み	6月から9月			クールビズ2000～ 定時退庁 2007～
		住宅リフォーム支援補助金	修繕の際に自然再生可能エネルギー機器を用いることで、リフォーム工事に要した費用の額の3割を補助(上限30万円)			
		クールチョイスへの賛同	クールチョイスロゴマークを使用しての庁内啓発			
		省エネ性能表示制度の取得	古平町中心拠点誘導複合施設の設計案におけるBELSの認証及びZEB Ready取得			
	仁木町	クールビズ・定時退庁の取組	・クールビズ実施6/1～9/30 ・毎週月曜日(2015から毎水曜を追加)を定時退庁日と位置づけ			
	余市町	クールビズ・ウォームビズの取組	6/1～9/30までの実施			
		ごみの排出抑制の推進				
	赤井川村	庁舎昼休み消灯	午後0時～午後0時45分			
		クールビズの取り組み	6月1日から9月30日まで実施			
		昼休み消灯	12時～13時			
④ 胆振	室蘭市	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		交通エコロジ教室	市内小学校において5年生を対象に地球温暖化対策と公共交通機関利用等との関係などを学ぶため、模型実験やカードゲーム、燃料電池自動車の紹介と路線バス乗降体験等を実施。	3回		
		ワットワーマーター展示、貸出	ワットワーマーターの市公共施設への展示、市民への無料貸出			
		エコドライブ街頭啓発	啓発パンフ等の配布、エコバッグ作成、FCVの展示等			
		エコチャレンジ運動	6月を強化月間とし、月1回以上参加することを呼び掛け	98人参加		
		環境家計簿エコライフ☆チャレンジ	市民を対象に12～2月の間、環境家計簿をつけ、基準月の12月と比較してもらいモニター制度を実施			
		市内工場等への周辺環境整備の協力依頼	施設の点検、環境整備、緑化の推進等を文書により協力依頼			
		公共施設省エネルギー化推進事業	公共施設の照明設備の省エネ化、ボイラー配管の省エネ対策を計画的に実施			
		室蘭グリーンエネルギータウン構想	水素エネルギーをはじめとするグリーンエネルギーの利活用を推進する構想を策定、シンポジウムを開催			
		グリーン水素ネットワークモデルプロジェクト実行計画の策定	「室蘭グリーンエネルギータウン構想」に定めたモデルプロジェクトの一つである「グリーン水素ネットワークの構築」を計画的に実施するため、個別のアクションプランとして実行計画を策定			
	燃料電池自動車貸出事業	公用車として導入したFCV(3台 MIRAI)を市内法人へ貸出し、水素利用を身近に感じてもらうことで、水素社会への啓発を図る。	6件 (57日間)			
	苫小牧市	ヘルメット設置費補助	価格の1/2、上限10万円			
		エコ通勤(ノーマカー)	市職員がマイカー通勤を自粛			
		エコ通勤(エコドライブ)	市職員がエコドライブに努める。			
		エコドライブ宣言・エコオフィス宣言募集	市民、事業者を対象に宣言者を募集し、ステッカーを配布	5,434名 392事業所 (累計)		
		苫小牧市住宅用太陽光発電システム設置費補助金	1kW当たり4万円の奨励金交付(上限額12万円)	19件		
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施			
		わが家の節電コンテスト	100世帯の市民を募集し、昨年度と本年度の電気使用量から削減率等で比較し、上位世帯を表彰	20世帯参加		
		電気使用量測定器貸出し	市民に電気使用量測定器(エコワット)を無料貸出し			
		エコドライブのすすめ	市職員がエコドライブに努める。		6月の環境月間に実施	
		エコドライブ情報局	エコドライブシミュレーターを用いてエコドライブの体験、JAFのインストラクターを講師としたエコドライブの座学などの実施。	全7回 490名参加		
	CO2削減出前講座開催	町内会を対象(2009:81の町内会を対象に開催済(町内会数86))				
	出前講座(地球温暖化防止の取組)	希望する団体を対象に開催	2件			
	「環境エコ短歌&なぞかけコンクール」	環境に関する「短歌」と「なぞかけ」を募集し、入賞作品を選考、入賞者には賞状と副賞を贈呈し、作品は環境関連刊行物や環境関連啓発事業で使用。				
	電気使用量測定器・デジタル燃費計貸出し	電気使用量測定器及びデジタル燃費計を無料貸出し	0件			
	消費生活展	エコドライブシミュレーターを用いてエコドライブ体験を実施。	1回 41名参加			
	登別市	ノ残業デーの取組	給料日・手当日・毎週水曜日に実施	左記のとおり実施	前年度と同様	
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施	左記のとおり実施	前年度と同様	
		子ども環境家計簿の取組	夏・冬休み中に市内小学生が「子ども環境家計簿」を作成、集計結果を公表	全取組人数:1,756名	夏・冬休みの対象をそれぞれ偶数・奇数学年に分けて実施	
		小学生による環境ポスターの募集	市内小学生を対象に環境ポスターを募集、優秀作品を選考し、表彰式と展示会を開催	応募児童数:243名	市内公共施設、大型店等に作品展示	
		環境講演会の開催	温暖化対策等、環境保全に関する講演会を開催	左記のとおり実施	前年度と同様	
		アイドリングストップの啓発	電気自動車(公用車)の導入、庁舎内及び駐車場にアイドリングストップ啓発看板を設置することにより、自動車走行におけるCO2削減意識の向上を図った	左記のとおり実施	前年度と同様	
	伊達市	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		冷房温度の管理 夏季軽装	
		子どもエコ川柳の募集	市内9小学校(4～6年生)を対象に冬休みの課題として、家族と一緒に環境問題やエコについて考え、川柳を詠むことにより環境に対する意識啓発を図る。			
		環境家計簿の提供	ホームページ等により、環境家計簿の配布を実施		2015～実施	
		防犯灯設置費補助事業	LED防犯灯を設置(新設・更新・改良)する自治会等に対して、6万円を上限として補助金を交付		暖房温度の設定	
	豊浦町	クールビズの実施	6/1～9/30まで実施			
		ノ残業デー	毎週水曜日には定時に業務を終了する取組		2012～実施	
		ノマイカー通勤	職員の車通勤を奇数日・偶数日に分け実施		2012～実施	
		ウォームビズの実施	11/1～3/31まで実施		2012～実施	

振興局	市町村名	その他			
		事業名	事業概要	R1実績	摘要
④胆振	豊浦町	役場庁舎等での照明消灯	昼休み時、来客スペース以外消灯		2012～実施
	壮瞥町	クールビズ・ウォームビズの実施	6/1～9/30・11/1～3/31 各実施		6/1～9/30実施
		電力削減	庁舎等の昼休み照明器具消灯・エアコンの休止等		周年実施
		クールビズ・ウォームビズの実施	6/1～9/30・11/1～3/31 各実施		周年実施
		電力削減	庁舎等の昼休み照明器具消灯等		周年実施
	白老町	クールビズ・ウォームビズの実施	取組みを実施し、電気・暖房費の削減に努める	1回	周年実施
		省エネの取組	細かな消灯の実施、未使用時パソコンの電源オフの徹底などに努める		
		資源リサイクル	紙・雑誌・ダンボールのリサイクル		
		エコ製品の購入促進	グリーンマーク・エコマークの製品の購入に努める		
	厚真町	住宅太陽光発電システム設置補助	国が定める基準にあった住宅用の太陽光発電システムの設置の場合町より補助金		
		ペレットストーブ購入費補助	木質ペレットを燃料とするストーブを購入する場合町より補助金		2004～実施
		公共施設における照明の消灯	昼休みの消灯・照明本数の減		
		植樹活動	カラマツ・コナラ・クロマツ等町内2か所に植樹		
	洞爺湖町	クールビズの実施	6/1～9/30まで実施		
安平町	住宅用太陽光発電システム設置補助事業	導入経費の助成(1kwあたり3.5万円。上限14万円)			
	クールビズ・ウォームビズの実施				
むかわ町	クールビズ・ウォームビズの実施				
⑤日高	日高町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		
		ノーマルカー	毎週水曜日に実施。		
		住宅用太陽光発電システム設置補助	導入経費の助成(1kwあたり3万円。上限16万円)	3件	
		住宅省エネ改修工事補助	既存住宅の断熱性能向上の工事の助成。改修部位が平成11年省エネ基準以上の性能向上且つ経費50万円以上が対象。上限40万円。	0件	
	平取町	住宅用太陽光発電システム設置補助	導入経費の助成(1kwあたり7万円。上限20万円)		
		ペレットストーブ購入費補助	導入経費の助成(導入経費の1/2。上限20万円)		
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		
		公共施設における照明の消灯	昼休みの消灯、蛍光灯本数の削減		
		トイレ便座通電の抑制	6/1～9/30までのトイレ便座通電の中止		
		事務用紙の節減	裏面使用の徹底、両面使用済みはリサイクルへ		
		自動ドアの使用抑制	職員は自動ドアを極力使用しない。		
		公用車のエコドライブの啓発	急発進を行わないことや、タイヤの空気圧の適正管理の啓発を行う。		
		カーボンマネジメント研修の実施	役場職員研修会において、クールチョイスやカーボンマネジメントについて研修を行なう。		2018～2020の3年間実施予定
	新冠町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		
		ノーマルカー	毎週金曜はノーマルカーとして自家用車の自粛		2007～実施
		ノーマルカー	毎週金曜に実施。		2011～実施
		LED照明購入補助金	LED電球・蛍光灯・照明器具の購入に対して補助金を交付する。		2006～実施
		新・省エネ導入促進補助金	太陽光発電システムなど住宅設備機器8種類の設置・購入費用に対して補助金を交付する。		
	浦河町	クールビズの取り組み	6/1～9/30まで実施		
		ノーマルカーの取り組み	毎週金曜日実施		
	様似町	クールビズの取り組み	6/1～9/30まで実施		2011～実施
		不在時のパソコンのふた閉じ励行	年中		
		昼休中事務室の蛍光灯の消灯	年中		
		公用車の入れ替え時には、低燃費車へ			
	えりも町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施		H23～実施
		資源リサイクル活動奨励補助	紙類・空瓶類・アルミ缶・その他金属類	8件	
		防犯街路灯設置補助	自治会で設置する防犯灯 3/4補助	7灯	
新ひだか町	クールビズの取組	6/1～9/30まで実施 夏季軽装	82日		
	ノーマルカーの取組	毎週水曜日、毎月給料日(正職員・非正規職員)	75日		
⑥渡島	函館市	エコライフ普及キャンペーン	はこだてエコライフの啓発リーフレットの配布等の実施	1,300部 配布	
		温暖化防止市民講座	地球温暖化の現状や対策等に関する講演会を実施	—	
		出前講座	地球温暖化の現状や対策等に関する出前講座を実施	4回 82人	
		節電チャレンジモニター	2種類の電力測定器を2か月間貸出して節電に取り組むモニター事業を実施	—	
		クールビズの取組	6/1～9/30まで実施	—	2005～実施
		街路灯設置費補助金	町会等が設置するLED街路灯の助成 補助金額:設置費の10分の8.5 (工事区分に応じた上限あり)	1,514灯 47,447千円	